

第六章 國道改良工事

第一 國道一號線(保土ヶ谷)改良工事 繼續國道改良

本工事ハ昭和十一年度ヨリ同十七年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ總工費二百十萬圓ヲ以テ施行中ノ處本年度ニ於テ支那事變ニ伴フ國庫財政ノ都合ニ依リ施行年度ヲ一箇年度延長シ昭和十八年度ニ至ル八箇年度繼續事業トシテ施行スルコトナレリ而シテ本工事以下改良計畫ノ大要ニシテ前年度へ掲記シタルモノハ之ヲ省略ス

施工狀況

本年度改良工事ハ前年度ニ引續キ神奈川縣中郡大磯町所在相模國道改良事務所ニ於テ同郡國府村地内一千百七十四米及大磯町地内三千三百四十四米區間ノ各種工事ヲ施行セリ

即チ前年度ニ引續キ大磯町及國府村地内ノ路體築造ヲ爲シ更ニ大磯町大磯字山王後ヨリ大磯町大磯字山王町ニ至ル延長三百二十米ノ土地買收及物件移轉ヲ爲セリ

掘鑿工ハ火藥爆破ニ依リ三百七十七立方米ヲ竣功シ同時ニ全量ヲ築堤ニ利用セリ

路面工ハアスファルト混凝土鋪裝一萬四千七十三平方米、セメント混凝土鋪裝四千五百十平方米 計一萬八千五百八十三平方米ヲ竣功セリ

溝橋工ハ函型溝橋ニシテ三箇所延長三十四米ヲ竣功セリ

排水工ハ混凝土U型側溝延長九米街渠柵七箇所ヲ竣功セリ

橋梁工事ハ三澤橋ノ擴築ニシテ前年度ノ殘工事ヲ施行シ全功程ヲ竣功セリ

雜工事ハ路床手入ノ一部ヲ竣功セリ

土地買收ハ四十九件面積一千三百七十二坪ニシテ此金額二萬五千六百二十七圓ヲ發表前年度支拂未濟ノ土地代金ノ内五萬五千九百四十五圓ヲ支拂ヒ二萬九千九百九十圓ヲ次年度ニ繰越シタリ

物件移轉其他補償ハ其件數八十二件此金額四萬三千八百八十五圓ヲ發表前年度ヨリノ繰越額ト合セ二萬四千八百九十四圓ヲ支拂ヒ一萬八千三百五十九圓ヲ次年度ニ繰越シタリ

以上本年度竣功額合計十八萬九千三百三圓ニシテ使用勞働者延人員一萬一千八百二十一人、勞力費二萬八千四十四圓ナリ其
工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
掘鑿	42,111 立米	507,620 円	377	6,921 円	42,488	514,541 円	0.33
築堤	38,355	6,778	377	551	38,732	7,329	0.33
本擁壁	299 米	4,901 円	1 米	1 円	300 米	4,902 円	0.11
工路	6,051 平米	109,419 円	18,583 平米	61,185 円	24,634 平米	170,604 円	0.14
溝橋	1 箇所	8,487 円	1 箇所	1,180 円	2 箇所	9,667 円	0.29
側溝	33,731 米	110,312 円	1,009 米	7,921 円	34,740 米	118,233 円	0.28
橋梁	4 箇所	50,328 円	1 箇所	566 円	5 箇所	50,894 円	0.24
雜工	60,708 平米	337,122 円	4,335 平米	1,080 円	65,043 平米	338,202 円	0.29
用地							
土地買収費							
物件移轉其他補償費							
器具機							
具機							
織機							
雜費							
共濟組合給與金							
臨時家族手当							
總計		1,011,010 円		189,101 円		1,200,111 円	

第一 國道一號線(沼津)改良工事 繼續國道改良

本工事ハ昭和十四年度ヨリ同十九年度ニ至ル六箇年度繼續事業トシテ總工費百八十萬圓ヲ以テ施行スルモノニシテ其ノ區域ハ神奈川縣足柄下郡溫泉村ヨリ靜岡縣沼津市三枚橋ニ至ル延長三萬三千九百十五米四二トス

施工狀況

工事施行ニ當リテハ既設事務所ヲ其儘使用シ工事ヲ統轄ス本年度ハ前年度ニ引續キ溫泉村及元箱根村地内ノ工事ヲ施行セルモノニシテ其ノ狀況次ノ如シ

土工トシテハ掘鑿土量一萬八千三百二十六立方米ノ内五千五百五十七立方米ハ附近官地及民地ヘ捨土セリ

擁壁トシテハ土留擁壁九平方米、法留擁壁九百一平方米ヲ施行ス

路面トシテハ小鋪石鋪裝(厚二十一糎五)一千四百十三平方米、セメント混凝土鋪裝(厚十七糎)一千百十三平方米、碎石被覆セメント混凝土(厚十七糎)四千七百九十六平方米、石張鋪裝(厚十二糎乃至十七糎)三百四十五平方米ヲ施行シ他ハ割栗路床トス溝橋ハ底倉地内ニ於テ函型二箇所ヲ施行ス

側溝ハ道路兩側ノ排水設備ヲ施行スルモノニシテL型側溝、U型石積側溝、U型石積側溝、側溝繼足ノ四種ヲ施行ス
雜工トシテハ割石、割栗石、碎石、砂ノ採集及準備、小屋掛ヲ施行セリ

土地買收並物件移轉ニ在リテハ買收件數十件、面積五千八十五平方米ニシテ地上物件移轉十五件アリ

本年度ノ竣功高二十二萬九千四百八十九圓ニシテ總工費百八十萬圓ニ對シ一割三分ノ竣功ニ當レリ其工事竣功表次ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
掘鑿	立米 一四、五六一	二、〇一〇、〇〇〇	立米 一八、三三三	一、七、八八九	立米 三三、八八七	二、八、九一九	〇・三三
築堤	立米 六、二二一	九、〇〇〇	立米 五、五五七	四、三三八	立米 一一、七七八	一、〇、八八二	〇・三三
本擁壁	平米 六八五	九、二二六	平米 九〇九	三、〇三九	平米 一、五九四	二、一、六六五	〇・三三
工路面	〇・五、五〇二	一、七、四三三	〇・五、五〇二	一、七、四三三	〇・五、五〇二	一、七、四三三	〇・一〇
事溝橋	簡所 四	一、六七三	簡所 二	一、八八〇	簡所 六	三、五五三	〇・三三
費側溝	米 一、四七六	八、〇三三	米 一、九六八	六、一四三	米 三、四四四	一、四、一七六	〇・〇六
橋	簡所 一	八、四四一	簡所 一	二、一、三三三	簡所 二	一〇、五七四	〇・一三
土地買收	平米 二、三六六	三、三六九	平米 五、〇五五	三、〇八三	平米 七、四二一	六、四五二	〇・一三
物件移轉其他補償費	件 一八	一、二六四	件 一五	一、〇三〇	件 三三	二、二九四	
器具機械		七、八〇七		二、八三三		一〇、六四〇	
營業繕費		九九一		四		九九五	
雜費		一、六三三		一、三三九		二、九七二	
共濟組合給與金		一〇六		七二		一七八	
臨時家族手当				九七五		九七五	
總計		九、一七四		二七、七八五		三六、九五九	〇・三三

第三 國道一號線(清水)改良工事 繼續國道改良

本改良工事ハ昭和十五年度以降同二十一年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ工事費三百五十萬圓ヲ以テ静岡縣沼津市城内ヨリ同縣清水市辻ニ至ル區間ノ内未改良區間延長三萬百十六米九ノ改良工事ヲ施行セントスルモノナリ

本改良區間タル沼津市ヨリ清水市ニ至ル間ハ東海道ノ一部ニ屬シ東京ヨリ關西方面ニ通ズル唯一ノ幹線ニシテ近時文化ト産業ノ進展ニ伴ヒ益々重要性ヲ加ヘ本邦産業及軍事上極メテ樞要ナル大動脈ナルニモ不拘在來國道ハ其ノ沿道長キニ互リ人家連擔シ街衢ヲ形成シ又幅員四米五乃至八米ニシテ一般ニ狹隘ナルノミナラズ國有幹線鐵道ト平面交叉ヲ爲スモノ四箇所ニ及ビ又急角度ノ屈曲、勾配等不適當ナル箇所アリ之ガ爲メ一般交通ハ甚シク極限セラレ殊ニ輓近時局關係諸産業ノ發展ト共ニ車馬ノ往來益々輻輳ヲ極メ交通上危險ナルト共ニ其ノ能力ハ甚シク減殺セララルルノ状態ニ在リ

仍テ昭和七年度ヨリ單年度事業トシテ改良工事ニ着手シ既ニ富士川町、蒲原町及興津町ノ全部及由比町、袖師村ノ各一部ノ工事ハ昭和十四年度ヲ以テ竣功セルモ殘餘ノ本改良區間ハ之ヲ繼續事業トシテ實施スルノ得策タルヲ認メ昭和十五年度以降七箇年度繼續事業トシテ工事ヲ施行シ以テ全線ヲ一貫シタル新裝道路ト爲シ繁激ナル交通運輸ノ圓滑ヲ期セントスルモノナリ而シテ計畫路線ハ國道ニ聯絡スル縣道及町村道ノ利用狀態及沿道都邑將來ニ於ケル發展等ヲ考慮スルト共ニ線形ヲ整ヘ勾配及屈曲ノ緩和ヲ計リ且鐵道トノ平面交叉ヲ避クル主旨ニ依リ舊道ノ利用ト新線トニ依リ中心線ヲ決定セリ

即チ本改良區間ノ内沼津市、富士川町、袖師村地内ハ全テ都市計畫豫定路線ニ準據シ之ヲ利用スルコトトシ其他片濱村及原町地内ハ線形概ネ良好ナリト雖モ幅員狹少ニシテ然モ延長約九軒ニ互リ街衢ヲ形成シ且又鐵道トノ平面交叉ニ二箇所アリ依テ工事費ノ節減ヲ計ルト同時ニ鐵道トノ平面交叉ヲ避ケテ新路線ヲ選定セリ

次ニ元吉原村地内ニ於ケル在來國道ハ線形概ネ良好ナルヲ以テ之ヲ擴築スルコトトセルモ元吉原村、富士川町間ノ在來國道ハ其ノ線形蜿蜒迂回シ幅員狹小ニシテ又急角度ノ屈曲極メテ多ク又鐵道トノ平面交叉一箇所アリ交通上ノ不便尠カラズ依ツテ元吉原村字大野新田附近ヨリ新路線ヲ選ビ鐵道ニ對シテハ跨線橋ヲ設ケ富士都市計畫豫定線ニ接續セリ

次ニ富士川以西ノ由比町地内ノ在來國道ハ幅員狹小ニシテ四米五ニ滿タザル箇所アリ街衢ヲ形成シ然モ南側ハ鐵道ト接近シ北側ハ人家稠密ニシテ些ノ餘地モ殘サズ新路線ヲ選定スル時ハ巨費ヲ要スルヲ以テ線形概ネ良好ナル在來國道ヲ擴築スルコトトセリ

次ニ由比町、興津町間ノ海岸道路ハ曩ニ改良セラレアリ殘餘ノ線形亦良好ナルト共ニ波浪防禦ノ施設ハ多額ノ工事費ヲ要スレドモ他ニ求ムベキ地積ナキ爲メ在來國道ヲ擴築スルコトトセリ

最後ノ改良區域タル袖師村ノ一部ノ在來國道ハ概ネ良好ニシテ而モ都市計畫豫定線ナルヲ以テ清水市トノ聯絡上本計畫ニテハ在來國道ヲ改築利用スルコトトシ本改良工事ノ中心線ヲ決定セリ

其ノ計畫概要左ノ如シ

總延長三萬百十六米九ニシテ有効幅員ハ七米五、九米、十一米、十五米、十九米ニシテ路面構造ハ車道ニテハ一層式厚十五糎ノセメント混凝土鋪裝、下層厚五糎、上層厚三糎ノトベカ式ノアスファルト混凝土鋪裝及小鋪石鋪裝ノ三種ニシテ歩道ハセメント混凝土平板鋪裝トス排水設備トシテハ路面兩側ニU型蓋付側溝或ハL型側溝ヲ設ケ溝橋或ハ河川ニ排水セシムルモ排水設備無キ箇所ニハ適宜側溝柵ヲ設ケ排水管ニ依リ路外ニ排水セシムルモノトス又最急縱斷勾配四、六%、其ノ延長百五十米、最小屈曲半徑ハ三十米ナリ特殊工作物トシテ橋梁ハ總數十六箇所ニシテ鐵道跨線橋二箇所、鋼板桁橋一箇所、突桁式鐵筋混凝土丁桁橋二箇所、其他ハ鐵筋混凝土丁桁橋ナリ

施工狀況

本改良工事ハ昭和十五年度ヨリ繼續事業トシテ創業セシモノニシテ本年四月着手ト同時ニ事務所ヲ静岡縣駿東郡原町地内ニ設置シ土地買収並物件移轉ノ調査ヲ行ヒ同時ニ興津國道改良工事終了ニ伴ヒ當所ニテ繼承シタル事務所其他假設物 器具機 械等ノ移轉、運搬等諸般ノ施行準備ヲ爲セリ

而シテ本年度ニ於テハ沼津市、片濱村界附近ヨリ執リタル新路線ガ在來國道ト交會スル箇所ヲ起點トシ片濱村及原町地内ノ新路線施工延長九千二十米ヲ改築施行スルモノトシテ概況次ノ如シ

本改良區間ノ内新路線タル在來町村道ノ擴築ハ縣有保安林ナルヲ以テ之ガ解除及松樹木伐採セザレバ全ク工事ヲ施行スルコト能ハザルノ狀況ナリ從ツテ本年度ニ於テハ主トシテ鋪裝工事ノ材料タル砂利ヲ直營採取スルコトトシ土地買収及物件移轉ノ終了ニ伴ヒ土工及側溝工事ニ着手セリ

土工工事ハ片濱村地内ノ松樹木伐採並土地買収及物件移轉ノ進捗ニ伴ヒ切取及盛土工事ニ着手セリ

側溝工事ハ工事起點タル在來國道交會點ヨリ町村道ニ到ル區間延長六百四十米ノ内三百三十二米八〇ニ對シテ土工工事着手ト同時ニ本工事モ基礎根掘及型枠製作等ニ着手セリ

雜工事ノ内砂利採取工事ハ七月着手シ駿東郡片濱村及原町地内ノ海岸數箇所ニ採取場所ヲ選定シ波打際ニテ採取セル砂利ヲ零立方米六積ノ土運車ニテ波打際ヨリ保安林際迄距離八十米勾配十分ノ一ヲ捲揚機ニ依リ捲揚ゲ保安林際ニ設ケタル砂利置場ニ運搬セリ

而シテ本年度ニテハ第一號乃至第三號砂利採取工事ノ内第一號及第二號砂利採取工事ハ年度内ニ竣功スルニ到レリ

其他ハ測量調査、用地境界及セメント運搬工事等ニシテ用地境界工事以外ハ全テ年度内ニ完了セリ

又土地買収及物件移轉ハ主トシテ起點ヨリ町村道ニ至ル約六百四十米ノ區間ト片濱村及原町地内ノ縣有山林ニシテ十一月初

旬發表承諾ヲ得、物件移轉ハ一月ニ其他ハ全テ年度内ニ完了セリ即チ買收件數三十三件、宅地面積四百十九坪五合九勺、畑面積一畝二十步、山林面積六町三段七畝四步、其他一畝二十步ニシテ地上物件移轉五十七件ナリ
 勞働者使役狀況ハ定傭者、日傭人夫ノ二種ニシテ使用人員總數一萬百四十四人其ノ勞力費二萬六千三百九十四圓七十九錢ナリ而シテ本年度工事竣功ヲ示セバ次ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工							劃分
側溝							0.0111
工事費							
土地買收費							0.0011
物件移轉其他補償費							0.0111
器具機械費							
管繕費							
雜費							
共濟組合給與金							
臨時家族手當							
總計							0.0111

第四 國道一號線(袖師)改良工事 繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度事業トシテ工事費十萬圓ヲ以テ施行セルモノナルガ内一萬圓ヲ繰越シ本年度ニ於テ殘工事ヲ施行セリ其ノ區間ハ静岡縣庵原郡袖師村大字横砂地内延長一千六十米ナリ

施工狀況

本改良工事ハ昭和十四年四月着手シ同年度内ニ工事ノ大部分ヲ了シ本年度ニ於テハ其殘工事ヲ施行セルニ止マレリ而シテ本年度ニ於テハアスファルト、混凝土鋪裝七千九百九十九平方米、測溝百五十五米、擁壁二十六米七及雜工事ヲ施行何レモ完了セリ

本年度ニ於テ使傭セル勞働者延人員二千七百二十三人ニシテ其ノ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度迄竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
盛切							
立米	一、三三〇	二、五九九	一、		一、三三〇	二、五九九	1.00
米	二、〇〇〇	九、四九四	七、一九〇	一九、九六七	九、〇〇〇	二九、六六五	1.00
橋	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
溝	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
壁	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
工	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
事	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
費	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
雜	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
土	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
地	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
買	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
收	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
費	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
物	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
件	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
移	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
轉	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
其	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
他	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
補	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
償	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
費	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
器	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
具	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
機	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
械	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
費	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
雜	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
費	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
共	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
濟	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
組	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
合	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
給	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
與	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
金	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
總	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00
計	一、	一、	一、	一、	二、	二、	1.00

第五 國道一號線(名靜)改良工事 繼續國道改良

本工事ハ昭和十二年度ヨリ同十六年度ニ至ル五箇年度繼續事業トシテ總工費九十萬圓ヲ以テ施行中ナリシモ昭和十三年度ニ於テ政府財政ノ都合ニ依リ事業年度一箇年度ヲ繰繰ベ昭和十七年度迄六箇年度繼續トシテ施行セントスルモノニシテ其ノ區域ハ濱松市淺田町ヨリ靜岡縣濱名郡新居町ニ至ル延長一萬二千米ナリ

施工狀況

工事施行區域ハ舞阪町及新居町地内ニ施工中ノ處九月ヨリ可美村地内ニ着手セリ其ノ道路延長舞阪町新居町地内ニ於テ一千八百七十米一、可美村地内ニ於テ三千三百四十三米此總延長五千二百十三米一ナリ前年度未竣功ノ舞阪路面工其二、同擁壁工其一、同排水工其二、同側溝工其二、同擁壁工其二等ノ工事ヲ引續キ施行シ更ニ辨天島第一土工、緣石製作工事、伐採並製材工、其二側溝蓋製作工事、可美側溝工事、可美排水工事等ノ諸工事ヲ設計施行セリ其ノ概要ヲ述レバ次ノ如シ

舞阪路面工其二ハ工事ノ都合上一時中止シタルモ鋪裝ノ關係上再ビ路盤ノ輾壓ヲ行ヒ工費一千四百二十五圓ヲ支出來年度ニ繰越タリ舞阪擁壁工其一ハ前年度施工殘延長十米五ノ工費六百四十一圓ヲ支出五月末日竣功セリ舞阪排水工其二ハ前年度繰越ノ排水管延長二十三米七ノ伏込ヲ爲シ工費五百三十六圓ヲ支出本年三月十五日竣功セリ舞阪側溝工其二、同擁壁工其二何レモ前年度ヨリノ繰越工事ニシテ側溝工事ニ於テ延長四十一米ノ工費百六十九圓、擁壁工ニ於テ延長百六十六米五ノ工費五千三百三十七圓ヲ支出シ前者ハ十一月五日後者ハ三月末日全ク竣功セリ辨天島第一土工ハ辨天大橋西詰橋臺ヨリ辨天島舞阪及新居兩町ニ跨ル道路延長三百九十四米六ノ盛土及切取ヲ施行セントスルモノニシテ本年度ハ八百二十八立方米ノ功程ヲ舉ゲ工費七百十一圓ヲ支出シ來年度ニ繰越シタリ緣石製作工事ハ一千九百九十個ノ製作ヲ爲シ工費二千四十九圓ヲ支出シ翌年

度ニ之ヲ繰越タリ伐採並製材工共ニ本年度三百三十本全部ノ伐採ヲ完了シ製材品ニ於テ八十二立方米七ヲ製材シ工費六千四十八圓ヲ支出シ翌年度ニ繰越タリ側溝蓋製材工事ハ型枠ノ一部ヲ製作工費六百六十四圓ヲ支出セリ可美側溝工事ハ年度内ニ延長百六十米ノ功程ヲ舉ゲ工費一千三百九十六圓ヲ支出シ來年度ニ繰越タリ可美排水工事ハ着手日淺ク僅ニ五十四圓ノ工費ヲ支出セルノミニテ翌年度ニ繰越タリ

用地買收ハ宅地二畝十歩此買收額二千四百六十七圓五十錢、物件移轉其他補償費二萬八千七百六十五圓ニシテ雜費一千六百四十一圓ヲ支出セリ

本年度竣功高ハ九萬二百六十一圓ニシテ其ノ内譯ヲ示セバ左ノ如シ但シ「〇」ハ無代價品評價額「△」ハ製作品代價ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功合歩
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工道	米	六四、〇三〇	米	一、九〇〇	米	六五、九三〇	〇・一
橋梁	箇所	△〇	箇所	△〇	箇所	△〇	〇・一
用器	段	一九、二七〇	段	〇	段	一九、二七〇	〇・一
用具		一六、四一九		三、一八七		一九、六〇六	〇・一
營業		二八、八六八		一、六六六		三〇、五三四	〇・一
雜費		七、三二二		一、三三一		八、六五三	〇・一
共濟組合給與金		一、二二三		五三三		一、七五六	〇・一
臨時家族手當		—		五〇八		五〇八	〇・一
總計		一一一、一八八		九〇、九九九		二〇二、一八七	〇・一

第六 國道一號線(名靜)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ昭和十二年度ヨリ同十七年度ニ至ル六箇年度繼續事業トシテ總工費九十五萬圓ヲ以テ國道一號路線靜岡縣濱名郡新居町ヨリ豊橋市岩屋町ニ至ル間延長二萬米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ十五年度ニ於テハ工事費豫算十二萬圓ヲ以テ靜岡縣濱名郡白須賀町大字白須賀地内ヨリ愛知縣渥美郡二川町大字二川地内ニ至ル間延長七千四百十九米ノ改良工事ヲ施行スル豫定ナリシモ工事ノ都合ニ依リ一萬圓ヲ減額シ更正豫算額十一萬圓ヲ以テ前記區間ニ於ケル用地買收並ニ豫定工事ノ一部ヲ後年度ニ繰延ベ施行セルモノナリ

施工狀況

本年度ハ前年度ニ於テ施行セル愛知縣渥美郡二川町大字二川ヨリ靜岡縣濱名郡白須賀町大字白須賀ニ至ル地内延長五千七百八十八米間ノ殘工事及之ニ連レル靜岡縣濱名郡白須賀町大字白須賀地内潮見坂延長一千六百三十一米間ニ於ケル土工工事ヲ施行セリ即チ前年度ヨリ引續キ施行セル二川第二土工、第二回側溝工、白須賀土工及菅池橋臺工、同高欄工、荒古、落合川、長田ノ各橋梁工並ニ本年度着手セル法留工、二川境界杭設置工、白須賀第二土工、白須賀側溝工ニシテ二川第二土工、白須賀土工、白須賀第二土工、白須賀側溝及菅池橋梁橋臺工ヲ除キテ孰レモ竣功セリ其ノ概要ヲ述ブレバ次ノ如シ

二川第二土工工事ハ前年度迄ニ於テ殆ソド工事ノ大部ヲ終了シ僅カニ縣境ニ架設スベキ橋梁取合箇所ノ盛土施行ノ都合上同地點附近ニ於ケル一部ノ切取工事ヲ殘セリ

本年度ニ於テハ同所ニ於ケル側溝施工ノ爲メ約二百立方米ノ切取ヲ行ヒ殘工事ヲ後年度ニ繰越シタリ

第二回側溝工事ハ前年度ニ引續キ同一ノ工法ヲ以テ其ノ殘部ヲ施行シ十六年一月ニ至リ全ク竣功セリ施工延長三千八百三十

六米ニシテ集水樹施工箇所十箇所ナリ

白須賀土工工事ハ前年度ニ引續キ路線内切取土掘鑿ノ上人力運搬ヲ以テ盛土ヲ行ヒ路床ヲ築造セリ運搬土量一萬八千三百三十五立方米、芝付面積二千平方メートルナリ

法留工事ハ測點番號六十三號附近ノ土質軟弱箇所ニ近接丘陵ヨリ滲透スル地下水ノ爲メ法尻ヲ崩壞サルルヲ防護スル目的ヲ以テ高五十五糎ノ間知石積ヲ、又測點番號七十四號附近ノ用悪水路ト接スル箇所ニハ高一米八十糎ノ混凝土擁壁ヲ施行セリ
四月中旬間知石積ヨリ工事ニ着手シ六月竣功セリ施工延長百二十八米ニシテ内間知石積延長七十三米、混凝土擁壁延長五十五米ナリ

二川境界杭設置工事ハ二川町大字大岩ヨリ大字下細谷ニ至ル地内縣界ヨリ縣道二川、田原線ニ至ル延長六千九百八十米間ノ道路敷地ト民地トノ境界ニ花崗石境界杭ヲ設置セルモノニシテ十二月工事ニ着手シ同月中ニ竣功セリ施工箇所三百八十箇所ナリ

白須賀第二土工工事ハ白須賀町大字白須賀地内潮見坂附近延長一千六百四十一米間ノ道路路床ヲ築造スルモノニシテ十二月中旬施工路線ノ西端部ヨリ工事ニ着手シ人力土呂及貨物自動車ニ依リ切取、盛土ヲ行ヒタリ運搬土量一萬二千二百三十二立方メートルナリ

白須賀側溝工事ハ白須賀町地内白須賀土工工事施行區間内ニ於ケル改良道路ノ兩側ニ路上ノ惡水ヲ排除スル爲メU型及L型混凝土側溝ヲ施工スルモノニシテ十六年二月中旬縣境附近ヨリ工事ニ着手シ延長百五十米ノ混凝土U型ヲ施工セリ

菅池橋梁橋臺、同高欄、荒古、落合川、長田ノ各橋梁工事ハ前年度迄ニ於テ孰レモ其ノ主體ヲ築造セルヲ以テ本年度ニ於テハ殘工事タル踏掛石及橋銘飯ノ取付ヲ行ヒ菅池橋梁橋臺工事ヲ除キテ竣功セリ

土地買收及地上物件移轉ニ對シテハ本年度買收セル宅地三百九坪二合五勺、畑一段七畝九步、山林一段八畝十四步其他三畝

歩ニシテ此金額二千四十圓、物件移轉及其他補償七百六十五圓、他ニ雜費一千八十八圓ヲ支出前年度分ヲ合スレバ用地費トシテ四萬九千七百八十四圓トナル

本年度竣功額ハ六萬六千圓前年度分ヲ加ヘ三十萬二千三十三圓ニシテ總工費九十五萬圓ニ比スレバ三割二分ノ竣功トナル其ノ工事竣功表左ノ如シ但シ「〇」ハ無代價品評價額「△」ハ製作品評價額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工	未竣功	△〇	未竣功	△〇	未竣功	△〇	〇・〇
道	萬所	六六、八〇九	萬所	二四、四八四	萬所	九一、二九三	
橋	三坪	四八、六〇九	三坪	九、〇〇〇	三坪	五七、六〇九	〇・〇
事費	五段	四八、六〇九	五段	三、八九三	五段	五二、五〇二	
用地	其他	△〇	其他	△〇	其他	△〇	〇・〇
器	其他	△〇	其他	△〇	其他	△〇	
具		△〇		△〇		△〇	〇・〇
機		△〇		△〇		△〇	
械		△〇		△〇		△〇	〇・〇
費		△〇		△〇		△〇	
營		〇		〇		〇	〇・〇
繕		〇		〇		〇	
費		〇		〇		〇	〇・〇
雜		〇		〇		〇	
費		〇		〇		〇	〇・〇
共濟組合給與金		〇		〇		〇	
臨時家族手當		〇		〇		〇	〇・〇
總計		一三三、〇〇〇		六六、〇〇〇		一九九、〇〇〇	

第七 國道一號線(愛知第二)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ昭和十五年度ヨリ同二十一年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ總工事費三百七十五萬圓ヲ以テ國道一號線豊橋市下地町ヨリ名古屋市南區星崎町ニ至ル區間延長四萬四千二百九十四米七十二糎ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ起工年度タル昭和十五年度ニ於テハ當所工事費八萬五千圓ヲ以テ愛知縣知多郡大高町地内昭和十四年度工事(單年度國道改良工事)終點ヨリ同縣愛知郡豊明村地内既改修地點ニ至ル延長一千二百十三米八十七糎ノ改良工事ヲ施行セシモ用地買収ノ豫想外ノ進捗ニ依リ愛知第一國道改良費ヨリ一萬圓ノ流用ヲ受ケ更正豫算額九萬五千圓ヲ以テ前記區間内ニ於ケル用地買収及大高町地内工事起點ヨリ有松隧道西口ニ至ル延長五百二十米間ノ土工溝橋工事ヲ施行セルモノナリ

豊橋、岡崎區間ノ東海道ハ徒歩ヲ以テ交通ノ單位トセル往時ノ儘ニシテ國府町ノ踏切附近及御油町ノ一部ヲ除キテハ何等改良ヲモ加ヘスレズ總延長ノ五分ノ三ハ丘陵部ニ屬シ爲ニ急勾配ノ箇所隨所ニ存シ一般交通ノ不便尠カラズ剩ヘ小坂井町、國府町及藤川村地内ニハ高速度鐵道ト平面交叉スルアリテ交通能力ヲ減殺スル事大ナルノミナラズ保全上寒心ニ堪ヘザルモノアリ近時各產業ノ殷賑ニ伴ヒ交通量ハ頓ニ激增シ此儘ニテハ到底圓滑ナル運輸ヲ期スル能ハズ關係區民ノ改修ヲ要望スルノ聲甚ダ切ナルモノアリ

又岡崎、名古屋區間國道ハ肥沃ナル大平野ヲ縱貫シ物資ノ集散夥多ニシテ沿線ニハ幾多ノ重要ナル大工場ヲ有シ樞要ナル工業地帶ナルヲ以テ其ノ製産高モ巨額ニ上リ是等ハ概ネ自動車ニ依リテ本道路ヲ利用シ各方面ニ運搬セラレ交通量ハ逐日増加シ特ニ大都市ニ接近セル本地域ニ在リテハ其ノ顯著ナルモノアリ

然レドモ該區間ニ於ケル道路ノ現況ハ必ズシモ之ニ應ズル能ハズ其ノ幅員概ネ狹隘ニシテ就中人家連擔ノ箇所ニ於テ特ニ著シク甚ダシキハ其ノ幅員四米内外ニシテ爲メニ自動車ノ摺違ニモ困難ヲ來シ且見透シ困難ナル屈曲箇所モ隨所ニ存シ剩ヘ知

立町、有松町地内ニ於テハ鐵道トノ平面交叉ヲ爲ス等アリ交通ノ圓滑ヲ缺ク事大ナリ

曩ニ改良セル矢作町地内、知立町、豊明村地内ノ各區間モ是等ヲ連結スルニ非ザレバ其ノ效果完カラズ之ガ改修ノ速カナラ
ンコトヲ切望セル現狀ナリ

本區間ノ沿道ニハ東海道ノ松並木トシテ名高キ老松路傍ニ鬱蒼ト茂リ其ノ間ニ各部落點綴セルヲ以テ中心線決定ニ當リテハ
是等松並木ヲ出來得ル限り保存シ人家連擔箇所ヲ除クノ外現道擴張ヲ行ヒ或ハ複道施工ト爲スコトトセリ即チ豊橋、岡崎兩
都市計畫區域ニ於テハ都市計畫路線ニ準據スル事トシ小坂井、國府、御油、赤坂、長澤、本宿、藤川各町村ニ於ケル連擔地
ハ在來道路ノ線形不良若クハ家屋移轉等困難ナルニ鑑ミ新線ヲ設クルコトトセリ

小坂井町地内ニ於テ將來施工サルベキ豊川放水路ニ對シ橋梁ヲ架設スルコトトシ又同町並ニ藤川村地内ノ鐵道交叉箇所ハ跨
線橋トシ國府町地内ハ跨道橋トシテ立體交叉セシムル事トセリ

矢作町地内ニ在リテハ岡崎都市計畫路線ト矢作橋架換トノ關係上現在橋梁ヨリ下流十米ノ位置ニ架橋スル事トセルヲ以テ北
側ハ現在ノ儘トシ南側ヲ擴張シ舊橋ノ大部分ハ工事中假橋トシテ使用スル事トセリ

知立町地内ニ於テハ曩ニ愛知縣ニ於テ施行セル改修部トノ取付並ニ三河鐵道トノ交叉ヲ念慮シ現國道ノ北側ヲ通過セシメ且
ツ該鐵道トハ立體交叉ヲ爲ス事トセリ

有松、名古屋間ハ曩ニ國直轄工事トシテ施行セル桶狹間ノ既成道路既ニ改築セル名古屋都市計畫第二十二號路線トヲ最短距
離ニ結ブ路線ヲ選ビタルモノナリ即チ有松町地内ニ於テハ現道ノ紆餘曲折甚シキヲ以テ之ヲ擴張スルモ良好ナル線形ヲ得ル
コト困難ナルニ鑑ミ且現道トノ聯絡ヲ考慮シツツ其ノ南側ニ新線ヲ設クルコトトシ鳴海町地内ニ在リテハ本年度工事區域ヲ
經テ扇川、天白川ニ橋梁ヲ架シ名古屋都市計畫第二十二號路線ニ結ブ事トセリ

其他區間ハ出來得ル限り現道ヲ活用シ勾配ノ緩和、屈曲部ノ除去等ニ依リテ良好ナル路形ヲ得ルニカメタリ

施工狀況

本年度ニ於テ施行セル工事ハ有松土工其一、大高排水管布設工、地質調査工事ニシテ其ノ概要ヲ述ブレバ次ノ如シ
有松土工其ノ一工事ハ大高町地内工事起點ヨリ有松隧道西口附近町道三ツ屋線ニ至ル延長四百四十九米ノ道路路床ヲ築造セ
ルモノニシテ路線内切取土掘鑿ノ上人力運搬ヲ以テ盛土ヲ行ヒタリ八月中旬工事ニ着手シ年度内ニ計畫運搬土量ノ約二五%
七千三百八十四立方米ヲ終了セリ

大高排水管布設工事ハ有松土工其ノ一工事區間内ニ於テ路線ヲ横斷スル小水路並ニ惡水除去ノ爲メ管渠ヲ布設セルモノニシ
テ十二月中旬工事ニ着手シ十六年二月竣功セリ施工箇所ハ十箇所ニシテ布設延長百四十一米九十糎ナリ

地質調査工事ハ天白川、扇川兩橋梁架設地點ノ地質ヲ調査セルモノナリ試錐箇所四箇所ニシテ二月工事ニ着手シ同月竣功セ
リ

次ニ用地買収及地上物件移轉ノ狀況ヲ述ブレバ本年度買収セル宅地九百七十坪、田其他六段四畝歩ナリ
以上本年度ノ竣功高ハ八萬八千二百三圓ニシテ其ノ竣功表左記ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩竣合功
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費(道路)			宅地 其他 九七坪	11,410 円	宅地 其他 九七坪	11,410 円	0.0 歩分
用地費				40,867		40,867	
器具機械費				15,965		15,965	
營業繕費				3,209		3,209	
雜費				14,289		14,289	
共濟組合給與金				1106		1106	
臨時家族手當				249		249	
總計				88,100 円		88,100 円	0.0 歩分

第一八 國道一號線(愛知第二)改良工事

第八 國道一號線(愛知第三)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度單年度事業トシテ工事費七萬圓ヲ以テ國道一號愛知縣愛知郡鳴海町ヨリ同縣知多郡大高町ニ至ル延長一千四十米ノ改良工事ヲ施行スル豫定ナリシモ豫算ノ都合上一萬圓ヲ節減工事ノ一部ヲ次年度ニ繰越施行セルモノナリ

施工狀況

本年度施行セル工事ハ鳴海土工其四、路面工、排水管布設工ノ前年度殘工事並ニ本年度着手セル側溝工、境界杭設置工、取付道路工ニシテ其ノ概要ヲ述ブレバ次ノ如シ

鳴海土工其ノ四工事ハ前年度ニ於テ殆ンド完了シ僅カニ一部過剩土砂ノ切取ヲ餘スノミナリシヲ以テ本年度ニ於テハ四月ニ其ノ一部ヲ民地ニ捨土シ一時工事ヲ中止セシモ十月ニ至リ町道柿ノ木線トノ取付道路工事ニ於ケル盛土所要土砂ヲ掘鑿運搬スルニ至リ全ク竣功セリ

本年度施工土量ハ一千六百四十立方米ニシテ累計三萬七千四百九十八立方米ナリ

排水管布設工事ハ測點番號六十三號附近ニ於テ前年度敷設セル内徑六十糎管渠ト近接小水路トヲ結ブ延長約十一米間ニ内徑四十五糎管ヲ布設シ十一月竣功セリ本年度施工布設延長十一米二十糎ニシテ前年度トノ累計延長百二米三十糎ナリ

路面工事ハ前年度ニ引續キ同一ノ工法ヲ以テ路床竣功部分ヨリ順次路盤拵ヘニ着手セリ即チ先ヅ土工工事ニ於ケル切取採取土砂中ヨリ砂利含有量多キモノヲ選ビ之ヲ平均厚二十糎ニ敷均シタル上八噸及四噸半道路輾壓機ヲ以テ充分輾壓シ所定ノ路盤形狀ニ仕上ゲタリ八月ニ至リ路盤完成部分ヨリ逐次表面砂利敷ヲ施工セリ先ヅ土工切取土砂中ヨリ砂利ヲ篩分ケタル後之ヲ平均厚三糎ニ撒布シ四噸半輾壓機ヲ用ヒ輾壓表面ヲ仕上ゲタリ本工事ハ九月ニ於テ殆ンド工事ノ大半ヲ終了シ十一月竣功

セリ其ノ施工面積一萬一千四百四十平方米ナリ

側溝工事ハ内徑幅深各三十糎及四十糎ノ配合一・三・六混凝土U型側溝ヲ道路ノ縱斷勾配ニ準ジテ築造シ惡水除去並ニ接續ノ爲メ必要箇所ニ鑿溝集水榭ヲ設ケタリ本工事ハ六月工事ニ着手八月ヨリ混凝土ヲ施工シ十一月ニ至リ竣功セリ施行延長一千二十六米五十糎ナリ

取付道路工事ハ測點番號六十號附近ニ於ケル新設國道ト町道柿ノ木線トノ交叉箇所ニ施行セルモノニシテ幅員一米八十糎、縱斷勾配ハ一〇%及一二%トシ所要土砂ハ鳴海土工其ノ四工事ヨリ生ジタル剩餘土砂ヲ利用セリ而シテ在來町道上ニ存在セシ惡水路並ニ法尻ニ沿ヘル用惡水路ニ對シテハ内徑九十糎管渠ヲ布設シ近接地惡水排除並ニ灌溉ノ爲メ更ニ内徑四十五糎管渠ヲ之ニ分岐布設セリ本工事ハ九月工事ニ着手シ十一月末竣功セリ

境界杭設置工事ハ道路敷地ト民地トノ境界ニ花崗石境界杭ヲ設置セルモノニシテ十一月工事ニ着手シ二日間ニ互リ施行セシメタリ施工箇所二十五箇所ナリ

次ニ用地買收及地上物件移轉ノ狀況ヲ述ブレバ本年度買收セル田四段、畑九段等ナリ

以上本年度ノ竣功高ハ一萬五千六百六十七圓ニシテ其ノ竣功表左ノ如シ但シ一・二ハ評價額ヲ示ス而シテ昭和十四年度愛知第二國道改良工事費ヨリ移管材料三千四十六圓、同十五年度愛知第二國道改良工事費ヘ移管材料八百三十六圓同十五年度、枇杷島國道改良工事費ヘ移管材料八十七圓アリタリ

第六章 國道改良工事 (國道一號線(愛知第三)改良工事)

費目	前年度迄		本年度		合計	
	數量	金額	數量	金額	數量	金額
本工(道)	米	円	米	円	米	円
事費(橋)	箇所	円	箇所	円	箇所	円
用地	段	円	段	円	段	円
器具	台	円	台	円	台	円
營業	日	円	日	円	日	円
雜費	日	円	日	円	日	円
共濟組合給與金	日	円	日	円	日	円
總計						

第九 國道一號線(愛知)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良事業トシテ豫算總額十五萬圓ヲ以テ愛知縣西春日井郡西枇杷島町並ニ新川町ヨリ清洲町ニ至ル間延長四千二百十三米三ノ路面鋪裝工事ヲ施行スル豫定ナリシモ西枇杷島町並ニ新川町地内ニ於ケル歩車道ノ區別之ニ件ヒ排水工ヲ施行シ又清洲町地内鋪裝幅員六米ヲ九米ニ夫々變更セシ爲メ當初ノ延長ヲ減ジ本年度ニ於テハ三千百六十米六ノ鋪裝工事ヲ施行セルモノナリ

本工事施行區間ハ國及縣ニ於テ夫々昭和七年度及九年度ニ着工シ同十一年度迄ニ是ガ改良工事ヲ竣功セル砂利道ニシテ爾來大量交通ニ供用セシモ鋪裝工事ヲ施行スルニ非ザレバ其ノ利用價值ヲ充分發揮シ能ハザル現狀ナリ茲ニ本工事ヲ施行セルモノナリ

道路有効幅員ハ新川大橋ニ至ル延長一千五百六十米六區間ハ一部ノ既設歩車道區別ニ倣ヒテ施工シ幅員二十二米一〇乃至十六米二〇ニシテ車道混凝土鋪裝十五米六乃至九米ナリ又新川大橋以北一千六百米間ハ幅員十米六ニシテ中央九米ニ混凝土鋪裝ヲ施行セリ

横斷勾配ハ各五十分ノ一拋物線形トシテ歩道部分何レモ砂利敷仕上ゲ三十分ノ一直線勾配トセリ

施工狀況

鋪裝ヲ行フニ當リテハ先ヅ在來路盤ヲ八噸並ニ十噸五輾壓機ニ依リ充分輾壓ヲ爲シツツ所定ノ路盤形ニ仕上ゲタリ鋪裝ハ下層厚十二糎配合一、三、六、上層厚五糎配合一・一、五、三ノ混凝土ヲ七切及十四切練混合機ニ依リ同時打施工シ縱斷ニハ全幅ノ中央ニ横斷ニハ延長約十米毎ニ伸縮目筋ヲ設ケエラストタイトヲ挿入シ鋪設後ハ濡漣ヲ覆ヒ充分養生セリ

鋪裝兩側敷砂利部分ノ路肩嵩上箇所ハ張芝ヲ施シ路盤掘鑿土ヲ充當セリ七月一日工事着手以來銳意進捗ニ努メタル結果年度内ニ全ク竣功セシメタリ其ノ工事竣功表左ノ如シ但シ「△」ハ評價額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費(道路)			3.131 米	1,100,000 円	3.131 米	1,100,000 円	100.0
器具機械費				2,310 円		2,310 円	
營繕費			△	1,890 円	△	1,890 円	
雜費				8,898 円		8,898 円	
共濟組合給與金				100 円		100 円	
臨時家族手當				410 円		410 円	
總計				4,000,000 円		4,000,000 円	100.0

第一〇 國道一號線(參宮)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ昭和十二年度以降七箇年度ニ係ル國道改良繼續事業トシテ豫算總額二百十萬圓ヲ以テ四日市市大字羽津(十六年二月十一日四日市市へ編入)ヨリ津市上濱町ニ至ル延長三萬一千四百九十八米間ノ改築鋪裝工事ヲ施行スルモノニシテ十五年度ニ於テハ豫算總額十三萬圓ヲ以テ河藝郡神戸町ヨリ同郡白子町ニ至ル延長六千八百六十八米六及三重郡河原田村ヨリ同郡内部村ニ至ル地内延長三千十五米五間ノ殘工事ヲ引續キ施行セルモノナリ

施工狀況

一、三重郡河原田村内部村地内工事

本區間ニ於ケル土工路面工ハ工事ノ都合ニ依リ前年度ノ儘大部分ヲ殘工事トセリ

二、河藝郡神戸町ヨリ白子町ニ至ル地内工事

玉垣村ヨリ白子町地内ノ土工ハ玉垣村打越地内ノ丘陵地帶ト白子町寺家地内丘陵部ノ一部ヨリ機關車ニテ運搬盛土築立ヲ爲セリ此土量一萬九百五十三立方米ナリ又神戸町ヨリ玉垣村地内一千九百九米二間ノ土工ハ玉垣村大字玉垣地内ニ於ケル丘陵地帶ヨリ手押運搬盛土築立ヲ爲セリ此土量ハ一千四百四十九立方米ナリ

路面工ハ道路輾壓機ニ依リ所定ノ路盤形狀ニ仕上ゲタル後砂利厚平均六糎ニ撒布シ輾壓仕上ゲヲ爲セリ此數量七百四十一平方米ナリ

神戸町玉垣村地内ニ於ケル水田灌溉並ニ惡水除去ノ爲メノ小水路ニハ鐵筋混凝土管渠ヲ伏設セリ本年度ニ於テハ其ノ管ノ製作ト内徑三十糎管渠二十一箇所、延長二百二十五米ヲ伏設セリ

玉垣村——白子町地内ニ於ケル管伏設工ハ前年度ノ殘工事トシテ内徑十糎管渠一箇所延長十七米、内徑十八糎、陶管渠一箇所延長十一米ヲ伏設シテ此區間ノ工事ヲ竣功セシメタリ

橋梁工事ニ於テハ白子一號橋梁ハ兩橋臺杭打礫地形上ニ重力式混凝土橋臺ヲ築造シ橋體ハ鐵筋混凝土T型橋トシ縱桁五列橫桁三列ヲ配セリ橫斷勾配五十分ノ一雙曲線トシ高欄ハ高五十糎鐵筋混凝土造トシ袖石積ヲ兩岸ニ夫々取付ケ竣功セシメタリ橋長七米、有効幅員七米五ナリ

堀切橋梁ハ前年度締切工水替機械設備左岸在來道路ノ附替橋臺。橋脚根據用矢板及型枠製作等ヲ爲シ本年度ハ之ニ引續キ橋臺二基、橋脚二基ヲ竣功セシメ附帶工トシテ袖石積工ヲ大部分施行セリ橋臺ハ長四米五、末口十五糎ノ松丸太ヲ打込ミ礫基礎地形上ニ重力式混凝土構造トシ橋脚ハ橋臺ト同様ノ基礎杭礫地形上ニ鐵筋混凝土構造トセリ

橋體工、高欄工等ハ工事ノ都合ニ依リ翌年度施行スルコトトセリ

用地買收ハ前年度ニ於テ未承諾ノ爲メ支拂未済トナリタル河藝郡玉垣村神戸町地内ノ殘全部ノ支拂ヒヲ爲シ尙前年度ヨリ繰越シタル四日市市大字日永(三重郡日永村ハ昭和十六年二月十一日四日市市ニ編入ス)地内全部ノ代金支拂ヲ完了セリ此總計面積一千七百十二坪六代金一萬三千八百三十六圓ナリ此外買收測量其他ニ要シタル費用八百五十五圓ナリ

物件移轉及補償ハ四日市市大字日永ニ於ケル本年度ニ繰越分ヲ全部仕拂完了シ更ニ河原田村地内用買收ニ伴フ物件移轉料ノ一部ヲ支拂ヘリ此合計金額四萬七百七十二圓ニシテ關係者四十七件ナリ

本工事本年度竣功高十二萬五千五百五十九圓、前年度ヨリノ合計四十八萬五千二百八十八圓ニシテ之ガ總工事費二百十萬圓ニ比スレバ二割三分ノ竣功高トナレリ此工事竣功表ハ左ノ如シ但シ△ニハ無代價評價額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費							
道		1,400,000	1,400,000	1,400,000	1,400,000	1,400,000	100
橋		1,180,000	1,180,000	1,180,000	1,180,000	1,180,000	100
梁		1,130,000	1,130,000	1,130,000	1,130,000	1,130,000	100
用 地 費	六段	115,100	115,100	115,100	115,100	115,100	100
營 繕 費		22,671	22,671	22,671	22,671	22,671	
器 具 費		348	348	348	348	348	
機 械 費		22,695	22,695	22,695	22,695	22,695	
雜 費		53,857	53,857	53,857	53,857	53,857	
共濟組合給與金		2,006	2,006	2,006	2,006	2,006	
臨時家族手當			472	472	472	472	
總計		3,594,779	3,594,779	3,594,779	3,594,779	3,594,779	100

第一一 國道二號線(滋賀)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度單年度鋪裝工事トシテ總工費九萬圓(內滋賀縣負擔額三萬圓)ヲ以テ國道二號線中滋賀縣栗太郡治田村ヨリ同郡草津町ニ至ル延長三千九百十三米間ノ直轄國道鋪裝工事ニシテ內橋梁十米及隧道五十三米ハ鋪裝濟ナルヲ以テ實施施行延長ハ三千八百五十米ナリ

本區間ハ曩ニ內務省直轄ノ事業トシテ昭和八・九・十年度ニ互リ國道改良工事ヲ施行シ路床工事ヲ竣功セシメタル所ノ一部ニシテ今年度ニ於テ之ガ路面鋪裝工事ヲ施行セラレタルモノナリ

國道二號線中滋賀縣栗太郡治田村ヨリ瀨田町ニ至ル間ハ曩ニ改良工事ヲ施行セラレタル區域ニシテ本工事起點ヨリ二千五百八十米間ハ有効幅員七米五、殘餘ノ區間ハ九米ニ路床工事竣功濟ナリ內草津町地內一千百七十米ハ滋賀縣ニ於テ中央六米ノ簡易鋪裝ヲ爲シタルモ近時自動車、牛馬車ノ交通頻繁ナル爲メ其ノ損傷甚シキモノアリ

尙起點ヨリ二千六百八十米ノ箇所ニ於テ國道八號線ヲ併セ近來其ノ交通量ノ増加ハ特ニ著シキモノアリテ鋪裝工事ノ施行セラルルニ至リタル所以ナリ

本工事有効幅員七米五〇及九米ノ所中央六米ヲ鋪裝幅員トシ其ノ厚中央部三米六〇ヲ十五糎ニ、兩端ニ於テ二十糎トシ兩端ヨリ一米二〇ノ箇所ニ於テ十五糎厚ニ取付ケルモノニシテ尙草津川隧道ノ前後九十米ノ間ハ全幅十米ヲ鋪裝シ横斷勾配ハ五十分ノ一拋物線ヲ用フ而シテ一層式混凝土鋪裝ニシテ其ノ配合ハ一・二・四ナリ中央ニ縱目地ヲ十米毎ニ横斷目次ヲ設クルモ一部試驗鋪裝トシテ縱目地ヲ廢スルモノト横斷目地ヲ五米毎ニ施行スル所アリ目地材料トシテハ厚一糎、幅十五糎ノエラストイトヲ用フルコトトセリ

施工狀況

昭和十五年四月二十日事務所開設、五月十六日工事ニ着手シ先ヅ野洲郡内野洲川ニ於テ砂利、砂ノ採取ヲ爲シ爾來諸工事材料ノ入手、諸機械ノ整備ニ伴ツテ工事ヲ進メ昭和十六年三月三十一日ヲ以テ竣功セリ

次ニ施行ノ概要ヲ述ベンニ先ヅ在來ノ路盤ヲ鋪裝厚丈鋤取り切均ヲ爲セリ尤モ在來路床ハ自然輾壓ノ結果多少ノ不陸ヲ生ジ居タレバ之ヲ縱斷方向ニ修正シ鋤取地均ハ必ズシモ均一ニハ非ザレドモ努メテ深ク鋤トルコトヲ避ケテ良好ナル路面ヲナルベク鋪裝基礎ト爲スコトトセリ、此ノ上ニ地質ノ良否ニ應ジテ敷砂利ヲ施シ其ノ平均厚ヲ一糎五トシ之ニ二十三匹瓦斯倫輾壓機ヲ使用シテ反覆輾壓シ鋪裝基面ヲ成形セリ

混凝土鋪裝ニハ十切練混和機ヲ使用シ木製タムバーニ依リテ表面仕上ヲ爲シタル後濡蒔ヲ以テ被覆シ適度ノ撒水ヲ爲シ良好ナル養生ヲ計リタリ

本區域ハ幸ニ迂回路ニ依リテ一搬交通ニ支障ナキヲ得タルニ依リテ工事中ハ通行ヲ禁止スルコトヲ得全幅同時ニ施行スルヲ得タリ

本工事ハ延長モ僅々三千八百五十米ノ單年度工事ニシテ極メテ局部的鋪裝工事ナリト雖モ一部ハ國道八號線重用ノ區間ニシテ交通量モ近時特ニ頻繁ヲ加ヘツツアレバ自動車用燃料ノ節約及之ニ伴フ運搬費ノ輕減ノ效果ハ長期ニ互リテハ相當ノ額ニ達スベク從ツテ重要物資ノ移動モ促進セラルベク現下ノ時局ニ於テ最モ要求セラルル一要件ヲ充足シ得ルモノト認メラル尙一面路面ノ維持修繕費ヲ著シク輕減シ是亦長期ニ互リテ尠カラザル額ニ達スベク一方快適ナル路面ハ一搬通行ノ便利ヲ増大シ沿道地ノ發展ニ寄與セル所多カルベシ

第六章 國道改良工事 (國道二號線(滋賀)改良工事)

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費(鋪裝)				21,481.11		21,481.11	1.00 割分
機械費				7,010		7,010	
營繕費				187		187	
雜費				10,120		10,120	
共濟組合給與金				112.8		112.8	
臨時家族手當				118		118	
總計				89,977		89,977	1.00

第一二一 國道二號線(兵庫)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ昭和十二年度以降六箇年度繼續事業ナリシガ第七十四議會ニ於テ一箇年度ヲ繰延ラレ昭和十八年ニ至ル七箇年度繼續事業トナレリ工費ハ國道改良繼續費百四十五萬圓ト姫路市内都市計畫街路第六號線ト合併施行ニ依ル姫路市特別負擔金十三萬圓及市川改修幅員ノ擴大ニ伴フ市川橋梁ノ計畫徑間増加ニ對スル兵庫縣委託工事費八萬八千六百圓ノ合計百六十六萬八千六百圓ニシテ區域ハ兵庫縣飾磨郡花田村一本松ヲ起點トシ同縣揖保郡揖保村西構ニ至ル間ノ内既改良箇所ヲ除キタル延長一萬三千五百六十五米九四ナリ

施工狀況

本年度ノ工事費豫算額ハ國道改良繼續費十萬圓並ニ兵庫縣委託工事費前年度ヨリノ繰越額二萬八千圓ノ合計十二萬八千圓ニシテ最モ緊急ヲ要スル市川橋ノ完成ニ主力ヲ注ギタリ其ノ概要次ノ如シ

市川橋及取付道路改良工事ノ内下部工事ハ前年度ニ於テ殆ド完成シ本年度ニ於テハ其ノ殘工事タル橋臺兩翼袖石積ノ一部及取付道路ノ内路床工盛土八百立方米ヲ施行セリ

市川橋上部工事ハ鐵筋混凝土突桁式T型桁橋ニシテ橋長二百四十七米、有効幅員九米、長短十一徑間ヨリ成リ前年度ニ於テハ碇着桁一連、複碇着桁一連ヲ架シ本年度ニ於テハ碇着桁一連、複碇着桁三連、單桁五連ヲ十二月末迄ニ完成シ高欄ハ鐵筋混凝土構造トシ殆ド完成セシモ橋面鋪裝及親柱ノ一部施行ヲ翌年度ニ繰越シタリ

姫路都市計畫區域内道路改良工事ノ本年度ニ於テハ姫新線跨線橋以西下手野(夢前川左岸)間ノ殘工事ヲ施行此延長九百十三

米九三ヲ竣功セシメ十二月初旬ヨリ交通ヲ許可セリ

以上本改良工事ノ本年度竣功額ハ合計九萬四千二百二十五圓(委託工事ヲ加ヘズ)ニシテ起工以來本年度迄ノ竣功累計額三十九萬六千五百三十八圓ニ達ス之ヲ總豫算額百四十五萬圓ニ對比スルトキハ二割七分ノ竣功ニ當レリ而シテ本年度使用勞働者數延人員一萬六千百三十九人ニシテ勞力費四萬六百五十二圓ナリ其竣功高ヲ表示スレバ左ノ如シ但シ本表中○一ハ姫路市ノ負擔金○二ハ兵庫縣委託工事費△一ハ古材及組入材料ノ遣拂額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
路床	五、一八九 立米	一八、七六五 八七	六、四六〇	七、〇三四	五、七六九	二五、七八九	〇・三三
路面	—	—	—	—	—	九、四八五	—
側溝	—	—	—	—	—	八七	—
擁壁	三、二七米	一六、四七四	—	—	三、二七米	一六、四七四	〇・四四
溝橋	—	—	—	—	—	—	—
雜工	—	—	—	—	—	—	—
橋	—	—	—	—	—	—	—
橋梁	—	—	—	—	—	—	—
土地買收費	—	—	—	—	—	—	—
物件移轉其他補償費	—	—	—	—	—	—	—
器具機械費	—	—	—	—	—	—	—
管繕費	—	—	—	—	—	—	—
雜費	—	—	—	—	—	—	—
共濟組合給與金	—	—	—	—	—	—	—
臨時家族手当	—	—	—	—	—	—	—
總計	—	—	—	—	—	—	—

第一三 國道二號線(岡山)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度單年度事業トシテ工費十萬圓ヲ以テ前年度ニ引續キ施行中豫算一萬五千圓繰延ノ爲メ八萬五千圓ヲ以テ施行セリ

其ノ區域ハ岡山縣淺口郡玉島町大字玉島ヨリ同町大字阿賀崎ニ至ル區間ニシテ岡山市ヨリ倉敷、福山、尾道及三原ノ諸都市ヲ經テ廣島市ニ通ズル重要幹線所謂山陽道ノ一部ナルニ拘ラズ屈曲甚シク幅員極メテ狹隘ニシテ之ガ改良ハ玉島港ノ發展ニ伴ヒ焦眉ノ急ヲ告グル状態トナリ緊急之ガ改良ヲ認メラレ昭和十四年度ヨリ工事ヲ施行シツツアルモノナリ

本工事區域ハ昭和十四年度終點ヨリ一直線ニ平坦ナル田面ヲ西走シ游水池ノ幅員狹キ箇所ヲ横斷シ工費ノ低廉ヲ圖リ縣道總社——玉島港線(驛道)ニ結ビテ終ラントスルモノニシテ延長三百九十五米、有効幅員九米、路面ハ砂利厚十糎ヲ敷込ム横斷勾配ハ四%、縱斷最急勾配百分ノ一(玉島橋梁取付箇所)ナリ

施工狀況

本工事ハ前年度終點ヨリ一直線ニ平坦ナル田面ニ盛土シツツ西走シ游水池、溜川ニ至リ玉島橋梁ヲ架設シ更ニ短區間ノ田面ニ盛土シ舊驛道ヲ切取横斷シテ高瀬通リヲ鐵筋混凝土管ヲ以テ互リ僅少ノ宅地部分ヲ經テ三度田面ニ出テ再ビ游水池ニ至リ末廣橋ヲ架設シ新驛道ニ接續ス

而シテ前年度鐵材及勞力ノ關係上打切竣功トセル玉島道路工事ノ殘工事ヲモ施行竣功セシメタルモノニシテ本計畫ノ玉島第一二道路及玉島並ニ末廣橋梁ヲ併セテ四工事ノ施行概況左ノ如シ

玉島道路工事(前年度殘工事)ハ路床盛土約一萬三百立方米、擁壁延長四百六十九米、溝橋ハ前年度ニ於テ基礎工ノミ完成セ

ル溝橋二箇所、函渠八箇所及残りノ水抜一箇所、路面ハ厚五糎ノ敷砂利、雜工事ハ取合道路二十五箇所ニシテ極力工ヲ急ギタルモ農繁期ト共ニ人夫ノ出役次第ニ尠ク九月ニ至リ漸次出役ヲ見ルニ至リタル爲メ其竣功ハ十二月二十七日トナレリ

玉島第二道路工事ハ七月六日ノ着手ナルモ前述ノ如ク人夫ノ出役尠ナキ爲メ本格的ニ工事ヲ開始シタルハ九月以降ニシテ路床延長約三百六十米ノ田面ノ盛土ニシテ平均高一米四ニ要スル土砂ハ前年度ノ土取場タル起點附近ノ丘陵ヨリ採取シテ馬力ニ依リ運搬セリ土質ハ花崗岩ノ風化セル良質ノ眞砂ニシテ路床ハ殆ンド完成セリ擁壁ハ地質軟弱ナルガ爲メ前年度同様基礎栗石及胴木ヲ施シ其ノ上ニ高サ約九十糎ノ間知石布積三段ノ空石積トセリ

溝橋一箇所及函渠一箇所ノ鐵筋混凝土構造物並ニ内徑六十糎乃至九十糎ノ鐵筋混凝土管使用ノ水抜二箇所ハ全ク竣功セシモ芝付及路面ノ處理迄ニ至ラズ

玉島橋梁工事ハ橋長三十五米八二、有効幅員九米、鐵筋混凝土T型桁橋(徑間十一米六ノ三連)ニシテ十一月一日ノ着手ナリ而シテ此地方排水用游泳池タル溜川ヲ横斷スルモノニシテ地質極メテ軟弱ノ粘土質其ノ深サ又大ナルヲ以テ締切工及河底以下二米五ニ近キ床掘ニ際シテハ相當ノ危険ヲ思ハシメタルモ二、三回ノ締切危険ヲ感ジタル外概ネ順調ニ進捗シ杭打基礎重方式混凝土橋臺一基、杭打基礎ラーメン式鐵筋混凝土橋脚一基及殘一基ノ橋脚基礎ヲ竣功シ最後ノ橋臺ノ床掘モ略々完了、本工事竣功ノ目安ヲ得ルニ至レリ

末廣橋梁工事ハ橋長十二米八、有効幅員九米ニシテ鐵筋混凝土連續床版橋徑間六米四ノ二連トシ橋臺ハ重力式混凝土橋脚ハ鐵筋混凝土構造トシ基礎ハ何レモ杭打混凝土橋面ハセメント混凝土鋪裝ノ設計ニシテ三月九日着手セシモ材料節約ノ折柄土堰締切ヲ採用之ヲ大體完了セルノミ土地買収ハ意外ニ最モ順調ニ進捗シ七月末ニハ全部ノ支拂ヲ完結シ物件移轉ハ資材並ニ勞力ノ關係ヲ以ツテ豫定ヨリ稍々遅延セシモ十月ニハ全ク其ノ完了ヲ見タリ其ノ工事竣功表左ノ如シ

總計	臨時家族手当	共濟組合給與金	雜費	機械費	用地費	橋梁	費事工本			費目	
							橋	溝	路		擁
										前年度迄竣功高	
										數量	
										金額	
										本年度竣功高	
										數量	
										金額	
25,210	288	210	13,250	11,100	7,120	111,100	11,100	110,000	11,000	11,000	円
										合計	
										數量	
										金額	
25,210	288	210	13,250	11,100	7,120	111,100	11,100	110,000	11,000	11,000	円
1.00						1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	分

第一四 國道二號線（廣島）改良工事 國道改良

本工事ハ廣島市ト海田市町ヲ結ブ路線ノ改良工事ニシテ單年度事業トシテ廣島縣安藝郡海田市町字西八ノ割、廣島市仁保町境間延長一千五百七十一米ノ新設工事及安藝郡船越町 廣島市仁保町間延長一千百九十二米、同郡府中町地内一千二百四米計二千三百九十六米ノ鋪裝工事ヲ豫算額三十萬圓ヲ以テ昭和十四年度迄ニ施行セラレタルモ引續キ昭和十五年度ニ於テ單年度事業トシテ豫算六萬圓（改築費）ヲ以テ安藝郡海田市町地内字西七ノ割ヨリ字西八ノ割ニ至ル延長二百八十六米ノ新設並廣島市仁保町地内側溝工事延長一千百四十八米、合計一千四百三十四米ノ新設工事ヲ又豫算六萬圓（鋪裝費）ヲ以テ海田市町地内延長一千三百七十米、廣島市仁保町地内延長一千百三十米、合計二千五百米ノ鋪裝工事ヲ施行スルコトナレリ

本工事ハ廣島市ト海田市町ヲ結ブ二號國道ヲ改良スルモノニシテ三十二號國道ノ改良ニ伴ヒ廣島、吳兩市聯絡上特ニ必要ニ迫ラルルニ至レリ

本區間在來道路ハ山間部ヲ經由シ坂路急峻ニシテ幅員狹小且屈曲多キ爲メ高度交通ニ適セザル状態ナルヲ以テ昭和十三年度以降引續キ施行スルコトナリ特ニ經費ノ關係上平坦且距離ナル鐵道ノ海側ニ路線ヲ撰定シ海田市町ニ於テ三十二號國道ニ聯絡セシメ向洋ヲ經テ廣島市ニ入ルコトトセリ

新設區間路床ハ全部盛土ニシテ所要土砂ハ前年度同様廣島市仁保町堀越地内民有地堀越山ヨリ掘鑿機關車ニ依リ運搬スルコトトシ水路横斷箇所ニハ溝橋又ハ圓管渠等適當ナル排水設備ヲ爲シ又雜工事トシテ取付道路等ヲ施行スルモノトス

道路ハ車歩道ノ區別ヲ設ケズ全幅員十二米、有効幅員十一米、最小屈曲半徑三百米、最急縱斷勾配二・五%ナリ

橋梁ハ三箇所延長百一米（有効幅員十米）ヲ施行セントス

鋪裝工事ハ前述ノ通り新設區間及一部廣島縣ニテ路床施行濟ノ箇所ノ鋪裝ヲ爲スモノニシテ構造ハ大體三十二號國道ト同様

ナルモ舗裝幅員ハ道路中央九米トス

施工狀況

昭和十五年四月海田市第二道路工事ニ着手以來銳意進捗ニ努メ盛土量一萬四千百立方米、溝橋十箇所、擁壁四十八平方米、側溝三千百七十米ノ竣功ヲ見タリ

瀬野川橋上部工事ハ昭和十四年度ニ施行スベキ計畫ノ處丸鋼、セメント等入手遅延並努力不足等ノ爲メ前年度中竣功ニ至ラズ引續キ施行セシモノニシテ計畫通り本年度末迄ニ竣功セシモノナリ

延長八十米、有効幅員十一米、竣功金額四萬一千九百九十七圓ナリ

舗裝工事ハ海田市町字西七ノ割ヨリ西八ノ割ニ至ル間延長三百三十四米、同町地内窪地ヨリ下古川床ニ至ル間延長二百四十九米、同町地内鴻治新田ヨリ西窪二ノ割ニ至ル間延長百八十七米、廣島市仁保町地内延長一千五百三十米、合計二千百米間

ニ幅員九米ノ二層式混凝土舗裝ヲ爲スモノニシテ着工以來銳意進捗ニ努メタルモ廣島市仁保町地内、廣島縣委託工事タル向洋道路工事及海田市地内海田市町第二道路工事ハ一時材料入手遅延努力不足等ノ關係ニ依リ進捗意ノ如クナラザリシ爲メ本年度ニ於テ延長約一千八百三十米、金額四萬九千七百四十圓ヲ竣功、設計額ニ對シ約六十八%ノ竣功ヲ見タリ

而シテ海田市町地内西七ノ割ヨリ西八ノ割ニ至ル間延長三百三十四米及廣島市仁保町地内約三百四十米、計六百七十米ハ後年度へ繰越スコトナレリ此殘工事ニ對シ本年度豫算六萬圓ノ内八千圓ヲ繰越シ充當セントス

本年度竣功表左ノ如シ但シ「○」ハ廣島縣單獨工事費負擔額「〇」ハ無代價品評價額ヲ示ス

總計	臨時家族手当	共濟組合給與金	雜費	營業繕費	器機費	用地費	工事費		費目
							橋	道路	
									前年度迄竣工高(改築費)
									數量
									金額
									竣工歩合
									本年度竣工高(鋪裝費)
									數量
									金額
									竣工歩合

1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
12,000	1,300	2,800	7,700	2,900	1,300	3,500	6,000	28,000	28,000
1.00							1.00	1.00	
6,100	1,000	1,700	6,900	700	4,400		49,000		0.72

第一五 國道二號線(廣島、山口)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ廣島縣佐伯郡小方村字烏帽子新開ヨリ岩國市大字裝束ニ至ル間延長三千九百八十一米一ノ道路新設並ニ兩縣境ヲ流ルル小瀬川ニ架設セントスル延長百六十八米九ノ橋梁ノ新設工事ヲ施行スルモノニシテ事業費總額六十九萬圓ノ内十二萬圓ヲ橋梁費ニ計上シ下部工事ノ大半ヲ施行セルモノニシテ上部工及下部工事ノ殘部ハ豫算二十萬圓ヲ以テ昭和十六年度ニ施行セントス

而シテ事業費總額六十九萬圓ノ内一萬圓ハ後年度へ繰越シ一萬圓ハ阪鶴國道へ流用シ本年度實施豫算六十七萬圓ヲ以テ施行セルモノナリ

本區間ノ現況ヲ顧ルニ紆餘曲折多ク幅員亦狹小ニシテ高速度運輸交通ニ適セズ就中附近ノ軍事重要施設ノ利用上是ガ改良ハ焦眉ノ急ヲ要スルヲ以テ軍部ノ要望ニ應ジ廣島縣佐伯郡小方村字烏帽子新開ノ鐵道踏切ヨリ鐵道以東ノ地ヲトシ之ニ略々併行シ縣境小瀬川ヲ渡リ山口縣岩國市大字裝束海岸堤防迄平坦且近距離ナル路線ヲ選定セリ本路線ハ殆ンド盛土ニシテ盛土兩側法面ハ法勾配一割五分ノ筋芝張トシ有効幅員十一米、全幅員十二米、屈曲半徑最小四百米、最大一千六百米、縱斷勾配最急二・五%、最緩〇・一二五%トシ路面ノ構成ハ全線一律ニ歩車道ノ區別ヲ設ケズ二%拋物線形橫斷勾配ヲ付シ人力輾壓ヲ行ヒ自然輾壓ヲ待ツテ後年度ニ於テ鋪裝スルモノトス

廣島、山口兩縣境小瀬川ニ架設セントスル橋梁ハ有効幅員十一米、歩車道ノ區別ナク徑間二十二米二(中央徑間)六連、十七米二ノ二連(兩側徑間)計八徑間延長百六十八米九(踏掛石ヲ含ム)ゲルバー式鐵筋混凝土丁桁橋ニシテ十五年度ハ橋脚全部(七基)及左岸橋臺ヲ竣功セシメ右岸橋臺其ノ他雜工事及上部工事ハ昭和十六年度ニ施行シ完成セシムルモノトス

施工狀況

本改良工事ハ本年度新規單年度工事トシテ軍部ノ要望ニ應ジ急速完成ノ必要アルヲ以テ四月二十日事務所開設ト同時ニ諸般ノ準備ヲ急ギ道路工事ハ五月六日(廣島、山口兩縣側共)橋梁工事ハ六月十日何レモ着工セリ

一、道路工事

道路ニ在リテハ路床盛土ハ廣島、山口兩縣側共何レモ鐵道線路下ヲ潜リ民有地ヨリ採土シ機關車運搬セルモノニシテ其ノ土量廣島縣側四萬一千四百七十一立方米、山口縣側三萬二千五百立方米、計七萬三千九百七十一立方米、切取土量山口縣側ニ僅カニ百五十立方米アリタルハ附近盛土ニ流用セリ

擁壁工ハ盛土法裾ニ高六十糎、延長二千九百四十五米七ノ空石積及高五十糎、延長三千四百九十五米ノ混凝土方塊積擁壁ガ全線大部ヲ占メ特殊ノ箇所ニハ必要ニ應ジ高八十五糎乃至二米ノ練石積擁壁延長五百七十七米ヲ施行セリ
新設道路ガ在來ノ水路ヲ遮斷スル箇所ニハ流量ニ應ジ徑間一米乃至二米ノ鐵筋混凝土床版橋一九箇所並ニ内徑二十四糎乃至七十六糎ノ鐵筋混凝土圓管三十五箇所ヲ設置シテ用排水ニ支障ナカラシムル様施工セリ小方村地内新興人絹大竹工場前ニハ混凝土造ノL型側溝七十七米、U型側溝二百二十一米、同蓋付側溝四十九米ヲ又鐵道敷盛土法留石積ノ法裾保護ノ爲ニ排水溝延長二百八十米ヲ施行セリ

一、橋梁工事

本橋梁ノ橋臺ハ中徑二十二糎、長七米ノ松丸太ヲ基礎杭トシテ打込ミ重力式玉石混凝土トノ軀體ヲ築造シ橋脚ハ外徑四米五厚一米、長八米二ノ混凝土井筒ヲ中心間隔八米八ニ二本宛基準面迄沈下セシメ之ガ基礎上ニラーメン式鐵筋混凝土軀體ヲ築造スルモノニシテ固定脚四基、可動脚三基其ノ全部ノ左岸橋臺(廣島縣側)ト其ノ兩側袖石張ヲ本年度橋梁下部工事トシテ着

手シ十六年三月三十一日竣功セリ

以上道路及橋梁工事ニハ時局柄資材ノ不足ト附近ノ種々ナル建築大工事アリタル爲メ勞力ノ不足トニ依ル困難ヲ克復シ晝夜兼行ヲ以テ豫定工事ノ竣功ヲ見タリ本年度ノ竣功額左表ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費							
道							
橋							
梁							
路							
用 地 費							
器 械 費							
營 繕 費							
雜 費							
共濟組合給與金							
臨時家族手當							
總計							

第一六 國道二號線(東山口)改良工事 繼續國道改良

本工事ハ昭和十五年度以降同二十一年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ總工費四百二十萬圓ヲ以テ二號國道山口縣都濃郡久米村ヨリ同縣吉敷郡小郡町ニ至ル總延長四萬七千八百四十米ノ改良工事ヲ施行セムトスルモノナリ

本工事施行區間ハ山口縣下内海沿岸一帶ニ勃興セル諸種工業殷賑ナル都邑ヲ結ビ徳山 防府ノ兩市並小郡町ヲ經テ下關ニ通ズル國道二號線ノ一部ニシテ近ク關門海底隧道完成ノ曉ハ九州各重工業地帶トモ直接聯絡スル唯一ノ樞要幹線ニシテ軍事並產業上極メテ重要ナル路線ナルニ拘ラズ在來ノ道路ハ其ノ大部分ノ區間ノ現況凡ソ現下ノ趨勢ト相隔ルコト甚ダ遠ク往時ノ山陽道其ノ物ヲ思ハスルノ状態ニシテ幅員僅ニ四米内外勾配又急ニシテ急曲折多ク路狀劣惡ナルヲ以テ降雨雪ノ際ハ交通全ク杜絶スルノ状態ニアリ加フルニ都濃郡福川町及同郡夜市村、佐波郡富海村地内ニ於テ山陽本線トノ平面交叉ヲ爲セル等運輸交通上ノ支障甚大ナルヲ以テ之ガ改修ハ寔ニ焦眉ノ急ヲ要スルモノアリ仍テ本計畫ハ山口縣都濃郡久米村ヨリ同縣吉敷郡小郡町ニ至ル總延長四萬七千八百四十米ノ内未改築區間延長四萬一千六十三米ノ改築及鋪裝ヲ施工スルト共ニ縣ニ於テ改築セル區間延長六千六百七十七米ノ鋪裝ヲ施行シ以テ全區間ノ運輸交通ノ利便圓滑ヲ期セムトスルモノナリ

本計畫中心線ノ決定ニ當リテハ之ニ聯絡セル各種道路ノ利用及都市將來ノ發展性並經濟的見地ヨリ改良ヲ爲スノ主旨ニ依リ又移轉困難ナル家屋連擔部及鐵道トノ交叉ハ成ルベク之ヲ避クル方針ヲ以テ概ネ新線ニ依ルコトトシ尙在來道路ヲ利用シ得ル部分ハ之ヲ擴築シ且線形ヲ整ヘ勾配屈曲ノ緩和ヲ圖リ運輸交通上支障ナキヲ期スベク中心線ヲ決定セリ其ノ設計大要左ノ如シ

總延長四萬七千八百四十米ノ内道路延長四萬七千三百六十米、橋梁延長四百八十米ニシテ有効幅員ハ徳山市大字遠石ヨリ同市大字正重ニ至ル鋪裝區間及防府市大字牟禮ヨリ同市西佐波令ノ改良區間ハ十五米、徳山市大字正重ヨリ都濃郡福川町ニ至

ル改良區間ハ十一米、防府市大字西佐波令地内及吉敷郡陶村ヨリ終點同郡小郡町ニ至ル鋪裝區間ハ九米、其他ノ區間ハ七米五トス路面構造ハ有効幅員十五米、區間ハ車道中央九米ハ横斷勾配二%拋物線トベカ式アスファルト混凝土鋪裝トシ歩道兩側各々三米ハ横斷勾配二%直線混凝土ブロック鋪裝トシ其他ノ區間ハ歩車道ノ區別ナク中央六米ヲ横斷勾配二%双曲線一層式混凝土鋪裝トシ其ノ兩側ハ横斷勾配二%直線水締マカダムトス排水設備ハ人家連擔部ニハ道路ノ兩側ニU型側溝ヲ設ケ切取部ニハ石積或ハ混凝土側溝ヲ施シ在來水路及排水上必要ト認ムル箇所ニハ溝橋ヲ施設ス縱斷勾配ハ最急六%最緩水平トシ最小屈曲半徑ハ百八十米ナリ橋梁ハ總數二十箇所ニシテ鐵道跨線橋一箇所ハ鋼板桁橋、佐波川橋ハゲルバー式鐵筋混凝土T型橋トシ其他ハ鐵筋混凝土T型橋及同床版橋トス

施工狀況

本年度ハ繼續事業ノ初年度ニシテ工事區間ハ山口縣都濃郡富田町地内富田驛通(縣道停車場線)ヨリ同町字横町(現在國道)ニ至ル間延長一千三百十米、此工事費十萬圓ヲ以テ之ガ改築ヲ施工中ノ處山口縣知事ヨリノ申請ニ依リ國計畫ノ全幅員十二米ヲ更ニ三米擴張シテ此全幅員十五米トシ擴張ニ要スル費用ハ申請者ニ負擔セシムルコトトシ工費十三萬五千圓(内山口縣負擔額三萬五千圓)ヲ以テ歩車道ノ區別ヲ設ケ施工スルコトトナリタル處政府財政ノ關係上昭和十五年九月實施豫算ヲ二萬圓繰延減額トナリ工費十一萬五千圓(内山口縣負擔額三萬五千圓)ヲ以テ施行スルコトトセリ

本年度ハ繼續事業初年度ナルヲ以テ工場建設ノ運ビニ至ラズ富田町役場内ニ山口國道改良事務所富田工場ヲ設置シ工場員ヲシテ直接工事ノ監督ニ當ラシメタリ今此概況ヲ述ブレバ次ノ如シ

用地買収及地上物件ノ移轉ハ四月中旬各般ノ調査ニ着手シ六月初旬買収價額發表協議ノ運ビトナリタル處山口縣委託ノ關係アリタルヲ以テ之ガ認可ヲ俟テ十月上旬協議ヲ開始シ十二月中旬ニ至リ全部ノ承諾ヲ了セリ

土工ハ本年度工区内ニ於ケル大部分ハ盛土ナル處之ガ土取場ト目サルルハ現在國道沿ノ山地ヨリ採取セザル限リ他ニ適當ナル土取場ナキ地勢ナルニ加ヘテ國道添ヒ一帶ハ家屋連擔シ土砂運搬線路敷設等ニ相當至難ヲ伴ヒ且本工区内ハ徳山要港境域内ナルヲ以テ之ガ協議ニ付採土決定搬出ニ至ル迄相當困難ナルモノアリタリ本工ハ専ラ人力ニ依リ全線ニ互リ施行中ノ處政府財政ノ關係上實行豫算ヲ二萬圓減額サレタル結果部分的完成ヲ考慮ノ上施工區間ヲ短縮シ起點富田驛通りヨリ山崎八幡通ニ至ル間ニ主力ヲ注ギ他ノ諸工ノ施行ト共ニ完成ヲ圖リ年度内右區間ノ竣功ヲ遂ゲタリ山崎八幡通り以西終點ニ至ル間ハ大部分ノ土砂ヲ搬出シタルモ竣功ノ運ビニ至ラザリシヲ以テ殘餘ハ翌年度ニ於テ施行スルコトトセリ

擁壁工ハ混凝土ヲ以テ施工スルコトト爲シ十一月上旬之ニ着手シ土工完了シタル部分ハ三月下旬之ヲ竣功セシメ殘餘ハ翌年度施行スルコトトセリ

路面工ハ砂利道ニシテ一月中旬路面ノ浮陸直シニ着手シ土工ノ竣功セル箇所ヨリ砂利ヲ搬入シタルモ輾壓ハ翌年度ニ施行スルコトトセリ

溝橋工ハ函型及圓型ニシテ孰レモ鐵筋混凝土ノ構造ニシテ排水用ニ供スルモノナルヲ以テ灌溉ノ關係並盛土施行ニ支障ヲ生ゼザル様着手シ土工完成ノ部分ハ年度内全ク其ノ工ヲ了スリ

側溝工ハ全部混凝土ヲ以テ切取箇所ニハU型ヲ歩車道ノ間ニハL型ヲ施行スルモノニテ本年度ニ於テハ切取ナカリシ爲メ全部L型側溝ノ施行ニシテ土工完成ノ部分ニ對シテハ全ク竣功ヲ遂ゲタリ

其他雜工事ハ全部翌年度ニ繰越施行スルコトトセリ

本改良工事ノ竣功ノ曉ハ富田町地内在來國道ニ聯絡セル富田驛通り及山崎八幡通りノ區間ハ幅員屈曲等總テ整備セラレ舊道ニ比シ全ク面目ヲ一新セリ斯クテ運輸交通上寄與スル便益ハ勿論從來ノ維持費ノ節約ヲ齎セル等地方産業ノ發展ニ資スル處實ニ大ナルベシ

本工用材料總額ハ九千七百九十一圓ニシテ使用勞働者延人員ハ八千七百八十二人ナリ
 本年度竣功高ハ七萬四千四百四十九圓ニシテ總工費四百二十萬圓ニ對シ約二分ノ竣功ナリ其ノ工事竣功表ヲ示セバ左ノ如シ
 但シ一〇二ハ山口縣負擔額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
築堤			立米 二、一七	七、三三三	立米 二、一七	七、三三三	0.01
擁壁			平米 三、七五	一、二二七	平米 三、七五	一、二二七	0.01
路面							
橋							
溝			米 二、五四	一、九四一	米 二、五四	一、九四一	0.00
側溝							
諸掛							
土地買收費							
土地物件移轉費							
地上物件移轉費							
器具機械費							
其他諸費							
臨時家族手當							
總計							0.01

第一七 國道二號線(西山口)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ總工費二百十萬圓ヲ以テ二號國道山口縣吉敷郡嘉川村ヨリ同縣下關市長府町ニ至ル總延長四萬七千五百米ヲ昭和十四年度以降同二十年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ改良スルモノナリ

本工事施行區間ハ山口縣下内海沿岸ニ勃興セル工業地帶及徳山防府ノ各都市ヲ經テ下關市ニ達スル國道二號線ノ一部ニシテ又近ク關門隧道開通ノ曉ハ北九州重工業地帶トモ直接聯絡スル唯一ノ樞要道路ニシテ軍事及産業上特殊ノ主要道路ナルニ拘ラズ其大部分ノ現況ハ凡ソ現時ノ趨勢ト相距ルコト甚ダ遠ク往時ノ山陽道其儘ノ姿ニシテ幅員僅ニ四米内外勾配又急ニシテ降雨雪ノ際ハ交通全ク杜絶スル狀態ナリ加フルニ厚狹郡王喜村及下關市小月町地内ニ於テ山陽本線ト平面交叉ヲ爲セル等運輸交通上支障セルコト甚大ニシテ之ガ改修ハ寔ニ焦眉ノ急ヲ要スルモノアリ而シテ本計畫中心線ハ概ネ現道ニ依リ屈曲勾配ヲ緩和シ運輸交通上支障ナキ線形ヲ整フル主旨ナルモ移轉困難ナル家屋連擔部大土工及鐵道トノ平面交叉ヲ避ケ附近郡邑地ニ於ケル將來ノ發展及縣町村道ノ利用狀況ヲモ考慮シ中心線ヲ決定セリ其ノ設計大要左ノ如シ

總延長四萬七千五百米ノ内道路延長四萬七千三百三十四米、橋梁延長三百六十六米ニシテ有効幅員ハ厚狹郡生田村ヨリ終點下關市長府町ニ至ル間七米五、九米、十一米及二十一米八トシ其ノ他區間ハ七米五トス路面構造ハ有効幅員二十一米八ノ區間ハ軌道中央六米、砂利敷車道兩側各四米ニハ何レモ橫斷勾配二%拋物線トベカ式アスファルト混凝土鋪裝ヲ施シ步道兩側各三米七ハ橫斷勾配二%直線混凝土ブロック鋪裝ト爲シ他ノ區間ハ歩車道ノ區別ナク中央六米乃至九米ヲ橫斷勾配二%拋物線トベカ式アスファルト混凝土鋪裝ト爲シ兩側七十五糎乃至一米ハ砂利敷トセリ縱斷勾配ハ最急五%、最緩〇・二%トシ排水設備ハ人家連擔部ニハ道路ノ兩側ニU型側溝ヲ設ケ切取箇所ニハ石積或ハ混凝土側溝ヲ施設シ在來水路及排水上必要ト認ムル箇所ニハ溝橋ヲ施設ス橋梁ハ總數三十二箇所ニシテ鐵道跨線橋三箇所ノ内二箇所ハ鋼板橋、他一箇所ハI型鋼板橋トシ厚東

川橋ハゲルバー式鐵筋混凝土T型橋トシ其他ハ鐵筋混凝土床版橋トス

施工狀況

本工事ハ昭和十四年度繼續事業トシテ起工セシモノニシテ本年度ハ其ノ第二年度ニ當リ本事業ヲ統轄スル事務所ハ前年度ニ建設セルモノニシテ又現場ニ見張所ヲ設置シ現場員ヲ配置シ工事ノ監督ニ當ラシメタリ

而シテ本年度ニ於ケル工事ハ前年度殘工事トナリタル一部及山口縣厚狹郡生田村大字植生ヨリ同郡王喜村大字工領ニ至ル區間延長二千六百八十五米ニシテ工費十二萬圓ヲ以テ之ガ改築ヲ施行セシモノナリ其概況左ノ如シ

用地買收及物件移轉ハ一月中旬各般ノ調査ニ着手シ三月初旬之ガ協議ヲ開始シ同月ノ下旬ニ至リ全部ノ承諾ヲ得タリ

土工ハ人力ヲ主トセルモ運搬距離長キ爲メ瓦斯輪機關車ヲ購入シ之ニ依リ土量ノ搬出ヲ爲シ豫定ノ効果ヲ舉ゲ得タリ

本年度ノ土取場タル傍示ノ山林部ニハ隨所ニ大岩石散點シ之ガ破碎ニハ火藥ヲ使用シタルモ施工上非常ナル困難ニ遭遇セルコト數次ニシテ且附近ノ盛土箇所ハ現道利用部多ク時局柄交通量ノ増大セル爲メトラック荷馬車等ノ來往頻繁ニシテ適當ナル代道ナク一般交通ヲ遮斷スルコト能ハザリシ爲メ工事遂行上非常ナル困難ニ相會シタルモ良ク之ヲ征服シ三月下旬迄ニハ全土工ノ大半ヲ了シタリ擁壁工ハ割石練積及空積ニシテ其ノ施工箇所ハ道路法先ガ田畑又ハ家屋ニ接スル箇所ニ施設スルコトトシ前年度ノ殘工事トナリタル一部及本年度施行箇所ノ全部ヲ三月中旬竣功セリ

路面工ハ砂利道ニシテ前年度未竣功ノ一部及本年度ノ施行箇所ヲ砂利ノ撒布ト共ニローラーニテ輾壓シ其ノ大部分ヲ完了シタルモ起點及終點ノ一部ヲ翌年度ニ施行スルコトトセリ

溝橋ハ函型及圓型ニシテ何レモ鐵筋混凝土構造ニシテ用排水ニ供スルモノナルヲ以テ盛土施工ニ差支ヲ生ゼザル様四月上旬着手シ一月下旬第四號函型暗渠ノ竣功ヲ最後ニ工ヲ終レリ

側溝工ハ石積及混凝土側溝ニシテ石積ハ切取箇所混凝土側溝ハ人家連擔部ニ施行スルモノナルガ故ニ四月上旬工ヲ起シ三月下旬豫定ノ工ヲ終レリ

橋梁工事系根橋ハ前年度殘工事トナリタル袖工ニ着手シ三月下旬踏掛石及親柱等ノ裾付ヲ最後ニ全部ノ工ヲ終レリ
雜工事四月下旬境界標ノ製作ニ着手シ三月下旬取付道路ノ竣功ヲ最後ニ全部ノ工ヲ終レリ

本改良工事ノ竣功ニ依リ舊道ニ比シ全ク面目ヲ一新シ且小埴生地内ハ夏季ハ避暑地ニ好適ノ地ニシテ水浴ニ來ル者多ク爲ニ交通上ノ危險甚ダシカリシ處ナリシモ幅員、勾配、屈曲等總テ整備セラレ運輸交通上ニ與ヘタル便益ハ勿論地方産業ノ發展ニ資スル處顯著ナルモノアルベシ

本工事ノ材料總額一萬六千九百六十圓ニシテ勞働者延人員ハ一萬九千六百五十六人ナリ

本年度竣功高ハ十一萬百四圓前年度ヲ併セ總工費二十萬八千五百三圓ニシテ總工費二百十萬圓ニ對シ約一割ノ竣功ナリ

今其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ但シ一ニハ評價品使用見積價額ヲ示ス

第一八 國道二號線(關門)建設工事

繼續隧道新設

本工事ハ昭和十四年以降同二十三年度ニ至ル十箇年度繼續事業トシテ總工費一千七百萬圓ヲ以テ山口縣下關市ヨリ福岡縣門司市ニ至ル間ノ關門海峽海底隧道及之ニ聯絡スベキ陸上隧道延長四千九百米及取付道路延長一千五百米、總延長五千三百四十米ノ建設工事ヲ施行スルモノナリ

施工狀況

本年度工事ハ前年度ニ引續キ水抜坑導及唧筒室ノ掘鑿並ニ卷立ハ堅坑ノ一部ヲ省キ完了シ新ニ海底本隧道下關側三百三十七米、門司側四百二十七米、總延長七百六十四米ノ導坑掘鑿ニ着手之ニ伴フ機械電氣設備並ニ地質調査作業地整地、路線測量其他ノ雜工事ヲ施行セリ營繕ニ在リテハ事務所並ニ傭人宿舍、人夫合宿所、セメント倉庫等ヲ建築セリ

用地買收並ニ物件移轉ハ下關側工事用土地物件調査發表ヲ爲シタルモ之ガ完結ヲ見ズ極力解決ヲ計ルト共ニ門司側本堅坑位置ニ於ケル用地ノ調査ヲ爲セリ

本工事ニ使用セシ材料總額ハ十八萬三千五百五十圓ニシテ使用勞働者延人員ハ九萬九千二百六十七人ナリ而シテ本年度ノ竣功高ハ百三十一萬二千八百六十九圓ニシテ起工以來ノ累計ハ百七十四萬三千二十八圓ヲ算シ總工費一千七百萬圓ニ對シ約一割ノ竣功ナリ其ノ工事竣功表ヲ示セバ左ノ如シ但シ表中「△」ハ評價品使用見積價額ヲ示ス

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工 隧 道		二八、二〇三		三〇、三九八		五八、六〇一	0.0%
事費 雜 工		四、五七二		九、五九八		一四、一七〇	0.0%
土地買收費							0.0%
物件移轉及其他補償費		六、一五		四七、四四八		五三、五九三	0.0%
器具機械費		二二、三三六		四八、九七四		七一、〇一〇	0.0%
測量費		二、五三六		四九、八		五二、三二四	0.0%
營業繕費		一一、〇〇〇		一、七〇一		一二、七〇一	0.0%
雜費		五九、三六四		三、一〇〇		六二、四六四	0.0%
臨時家族手当							0.0%
總計		九四、〇〇〇		一三三、二八六		二二七、二八六	0.0%

第一九 國道二號線（小倉）鋪裝工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費三十萬圓（内小倉都市計畫事業費負擔額二十萬圓）ヲ以テ二號國道福岡縣小倉市大字黃金町ヨリ同市大字到津本町ニ至ル延長二千八百二十米（内橋梁百二十七米縣施行濟）ノ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本工事施行區間ハ門司市ヨリ小倉 八幡ノ兩市ヲ經テ福岡方面ニ達スル重要幹線ノ一部ヲ爲シ且三號國道分岐ノ點ニ當リ産業並軍事上極メテ重要ナル使命ヲ有スルモノナルヲ以テ昭和十三、四兩年度ニ於テ砂津、三萩野間ノ改良工事ヲ施行セシモ同所ヨリ到津間ハ曩ニ區劃整理事業トシテ路盤ヲ築造セシ儘ニシテ路面ハ何等ノ加工ナク殆ド交通不能ノ狀態ニ在ルヲ以テ之ヲ整備鋪裝シ既改良區間ト併セ市内ヲ縱貫セル新路線トシテノ效果ヲ期セントスルモノナリ
其ノ設計大要左ノ如シ

總延長二千八百二十米ノ内道路施工延長二千六百九十三米ニシテ有効幅員ハ二十五米及三十米ナリ而シテ二十五米區間ハ延長二千二百七十三米ニシテ路面ノ構造ハ歩道兩側各四米二五ヲ混凝土塊鋪裝トシ車道中央十六米五混凝土鋪裝トス而シテ橫斷勾配ハ車道二・五％拋物線、歩道二・五％直線トス

有効幅員三十米區間ハ延長四百二十米ニシテ該區間ハ省線日豊本線トノ交叉點ノ前後ナルヲ以テ將來跨線橋ニ改良セントスル關係上歩車道ノ區別ヲ爲サズ橫斷勾配二・五％拋物線ノ碎石道トシ縱斷勾配ハ最急二・一％、最緩〇・一二％ナリ

施工狀況

事務所其他ノ諸設備ハ前年度ニ於テ施設セルモノヲ引續キ使用又ハ移轉シ諸般ノ準備ヲ爲セリ

本年度ハ鋪裝工事トシテ施行スル設計ナルモ本區間ハ前記ノ如ク幅員ノ整備ト路盤ノ築造濟ナリト雖モ排水其他ノ施設全ク

ナク之ガ改良ニ當リテハ工種ヲ土工、擁壁、路面工、溝橋工、側溝工及雜工事ノ六種ニ別チテ施行スルコトトセリ
土工中切取ハ四月下旬着手シ順次盛土並ニ土羽ヲ進メ年度内全工事ヲ竣功セリ

擁壁工ハ盛土ノ進捗スルニ從ヒ十六年三月下旬着手、同旬内竣功セリ

路面工ハ路盤掘鑿ノ進捗ニ伴ヒ床均輾壓ヲ行ヒ五月下旬混凝土鋪裝ニ着手セルモ勞力拂底セルト降雨極メテ多ク砂利、砂ノ搬入意ノ如クナラズ多大ノ辛酸ヲ嘗メタリト雖モ督勵之努メ十六年三月下旬ヲ以テ完成セリ尙歩道混凝土塊鋪裝ハブロック製作ノ大部分ヲ請負ニ附シ路盤ノ輾壓床均ヲ行ヒ七月上旬ヨリブロック鋪設ニ着手シ十六年三月下旬竣功セリ

其他歩道側緣石、街路境界石、街路樹根圍等モ夫々七月上旬着手、最後ニ街路樹ノ植付ヲ爲シ十六年三月下旬竣功セリ

溝橋工ハ七月上旬暗渠蓋ノ製作ニ着手シ次デ圓管ノ埋設並ニ暗渠ノ築造、蓋ノ架渡ヲ行ヒ十六年三月下旬竣功セリ

側溝工ハ土工ノ進捗ニ伴ヒ九月下旬着手シ十六年三月下旬竣功ス

其他中綠樹帶舊圓管掃除等八月下旬着手シ十六年三月下旬完成ス

斯クシテ本工事ノ竣功ニ依リ小倉市唯一ノ近代道路建設ヲ見市内ノ面目ヲ一新シ二號國道ノ交通及三號國道トノ聯絡ニ多大ノ便益ヲ與ヘ地方民ノ裨益スル所甚大ニシテ軍事上、地方産業上ニ資スル所大ナリト言フベシ本工費用材料ハ總額十九萬二百三十八圓ニシテ使用勞働者延人員三萬三千六百六十一人ナリ

其ノ工事竣功表ヲ示セバ左ノ如シ但シ(○)ハ小倉都市計畫事業費負擔額(△)ハ評價品使用見積價額ヲ示ス

第二〇 國道二號線(博多)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費二十一萬圓(内都市計畫事業費負擔額十四萬圓)ヲ以テ二號國道福岡縣福岡市湯洲町ヨリ同市東本町ニ至ル延長三百米ノ改良工事ヲ施行中昭和十五年九月ニ到リ政府豫算並ニ物資節約ノ方針ニ基キ國費七萬圓ノ内一萬圓ヲ翌年度ニ繰越シ施行スルコトナレリ

本國道ハ門司市ヨリ北九州工業都市及福岡市ヲ經テ佐賀、長崎並熊本、鹿兒島方面ニ通ズル重要幹線ニシテ本計畫區間附近ハ交通頻繁ヲ極ムルモ幅員僅ニ十五米又ハ七米五内外ニ過ギズ然モ十五米ノ區間ニハ中央ニ福博電車軌道ヲ敷設シアルヲ以テ益々狹隘ヲ感ジ又七米五ノ區間ハ屈曲甚シキノミナラズ鹿兒島本線ト平面交叉シ交通上ノ支障實ニ甚シク事故頻發スルノ現狀ニ在ルヲ以テ之ガ改良ハ焦眉ノ急ヲ要スル狀態ニ在リ而シテ本計畫ハ既改良起終點ヲ聯絡スルモノニシテ其ノ中心線ハ總テ都市計畫路線ニ據レリ尙福岡市ニ於テハ總工費ノ三分ノ二即チ十四萬圓ヲ都市計畫事業費トシテ之ガ工事施行ヲ國ニ委託シ國直轄工事ト併セ執行セリ

其ノ設計概要ハ左ノ如シ

總延長三百米、有効幅員二十七米、歩道兩側各四米、車道十九米トス路面ノ構造ハ砂利道トシ横斷勾配ハ歩道二%、直線車道三%拋物線トス省線鹿兒島本線踏切附近ハ省線高架改築ヲ俟テ立體交叉ト爲スコトトシ現在線路ニ假取付ヲ爲シ平面交叉ヲ爲スモノナリ

施工狀況

昭和十五年四月改良事務所ヲ福岡市福岡町博多港修築事務所内ニ設置シ外ニ見張所トシテ同市眞砂町ニ民家ヲ借上ゲ用地買

收並ニ物件移轉調査測量其ノ他諸般ノ準備ニ着手セリ

土地買收並ニ物件移轉ニ在リテハ土地買收件數四十八件、地上物件ノ移轉百十七件、其他補償關係八件ニシテ十月一日協議ヲ開始シ各關係者ニ承諾ヲ得ベク努メタル結果地主、家主及小作人ハ全部十二月下旬迄ニ承諾セリ然レドモ借家人七十餘ノ世帯ハ現下ノ都市住宅難ニ伴ヒ移轉困難ノ爲メ福岡市市有地ノ拂下等種々對策ヲ爲シ二月中旬全部承諾移轉シ地上物件ノ移轉ハ三月中旬完了セリ本改良區間ハ人家連檐地區ヲ貫通スル新設國道ニシテ家屋ノ移轉ヲ了セザレバ急速ニ工事ヲ施行スルコト能ハザルノ狀況ニ在リ依テ境界用混凝土塊製作ヲ十一月ヨリ開始シ一月中旬ニ至リ家屋移轉ヲ完了セル箇所ヨリ土工ニ着手シ漸次路面、側溝、雜工事ヲ施行セルモ大部分ヲ翌年度ニ繰越スルコトニセリ

斯クテ本工事完了ニ當リテハ工事未完了ノ爲メ道路トシテノ使命ヲ達セザルモ之ガ竣功ノ曉ハ市街ノ面目ヲ一新スルト共ニ地方産業並ニ軍事上重要ナル使命ヲ帶ブルモノナリ本工事ニ使用セル材料總額ハ一千六百五十七圓ニシテ勞働者使用延人員ハ二千九百六十五人ナリ其ノ工事竣功表ヲ示セバ左ノ如シ但シ表中「○」ハ福岡都市計畫事業費負擔額「△」ハ評價品使用見積價額ヲ示ス

費目	本											總計
	掘	築	工路	事側	費雜	諸	土地	土地	地上	器具	其他	
數量	立米	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪
前年度迄竣功高												
金額												
本年度竣功高	356								40			
金額	1,941								1,804			5,408
合計	356								40			
金額	1,941								1,804			5,408
竣功高	0.21								0.14			

第二一 國道二號線(熊本)鋪裝工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費八萬圓ヲ以テ二號國道熊本縣熊本市川尻町ヨリ同縣下益城郡杉合村ニ至ル延長一千七百四十六米三ノ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本區間ハ北ハ久留米 福岡兩市ヲ經テ北九州各都市ニ通ジ南ハ鹿児島市ニ達スル重要幹線道路ノ一部ニシテ近時交通量ノ激増ニ鑑ミ昭和十四年度ニ於テ改築セシ箇所ナルモ路面砂利道ノ儘ニテハ到底高速度交通ノ圓滑ヲ期シ難キヲ以テ之ガ鋪裝工事ハ愈々切實ナルモノアリタリ其ノ設計概要左ノ如シ

總延長一千七百四十六米三ニシテ熊本市川尻町地内延長一千四十九米三ハ有効幅員十三米ニシテ同町ヨリ工事終點下益城郡杉合村迄延長六百九十七米ハ有効幅員十一米ナリ路面構造ハ歩道ハ後年度鋪裝スルコトトシ有効幅員十三米ノ區間ハ車道中央八米混凝土鋪裝トシ有効幅員十一米ノ區間ハ歩車道ノ區別ナク車道中央九米ヲ混凝土鋪裝トシ兩側各一米ハ砂利敷トシ縱斷勾配ハ最急二・八七%、最緩〇・一五% 最小屈曲半徑ハ二百米トス

施工狀況

本工事ノ施行ニ當リテハ事務所ヲ熊本市川尻町綠川改築事務所内ニ又見張所ヲ同町新町ニ設置シ諸般ノ準備ヲ進メ年度内ニ計畫全部ノ竣功ヲ見ルニ至レリ其ノ概要左ノ如シ

路面ノ施行ニ當リテハ交通ニ支障ナカラシムベク四月上旬路盤土工ニ着手シ中心線ヨリ片側ヅツ逐次竣功セシメタルモ一部舊大橋附近ハ前年度ニ於テ廢川敷ヲ埋立タル箇所ナルニ依リ幾分沈下ノ憂アルヲ以テ此間延長百四十八米七ノ鋪裝ヲ中止シ起點ヨリ綠川橋詰間ノ同一距離ノ鋪裝ヲ施行シ年度内ニ全部竣功セリ

其他難工事トシテ取付道路モ逐次ニ施行シ年度内ニ全部ノ竣功ヲ見タリ
 斯クテ本工事ノ竣功ニ依リ市街ノ面目一新スルト共ニ交通頗ル圓滑トナリ地方産業ノ發展並軍事上重要ナル使命ヲ帶ブルニ
 至レリ而シテ本工事ニ使用セル材料總額ハ二萬五千二百二十五圓ニシテ勞働者延人員ハ二萬四百二十二二人ナリ其ノ工事竣功
 表ヲ示セバ左ノ如シ但シ「△」ハ評價品使用見積額ヲ示ス

費 目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合 計		竣 功 合 歩
	數 量	金 額	數 量	金 額	數 量	金 額	
本 路 工 面			1,620.00	61,441.00	1,620.00	61,441.00	1.00
工 事 雜 掛				101.00		101.00	1.00
器 具 機 械 費				21,422.00		21,422.00	
其 他 諸 費			△	△	△	△	
臨 時 家 族 手 當				3,000.00		3,000.00	
總 計				20,000.00		20,000.00	1.00

第二二 國道二號線（熊本）改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費五萬圓ヲ以テ二號國道熊本縣下益城郡杉合村大字杉島ヨリ同村大字小岩瀬ニ至ル延長五百六十米ノ改良工事ナルモ政府豫算並ニ物資節約ノ方針ニ基キ内九千圓ヲ翌年度ニ繰越シ施行ノコトナレリ
本計畫區間ハ北ハ久留米、福岡兩市ヲ經テ北九州各都市ニ通ジ南ハ鹿児島市ニ達スル重要幹線道路ノ一部ニシテ交通頻繁ナルニモ不拘現道劣惡ナルニ因リ昭和十四年度ニ於テ川尻町及杉合村ノ一部ヲ改築セルモ同所以南宇土郡花園村ニ至ル間ハ鐵道省線トノ平面交叉三箇所ニ及ビ且宇土町地内ハ家屋連擔シ幅員特ニ狹隘且屈曲多ク緊急之ガ改良ノ要アルヲ以テ本計畫ニ於テハ右ノ内綠川橋梁前後ニ於ケル道路ヲ完備シ運輸交通ノ安全ヲ期セントスルモノナリ
其ノ設計概要下記ノ如シ即チ總延長五百六十米ニシテ有効幅員十一米ナリ路面構造ハ砂利敷厚十糎ニシテ歩車道ノ區別ナク縱斷勾配ハ最急三%、最緩水平ニシテ最小屈曲半徑ハ四百米ナリ

施工狀況

本工事施行ニ當リテハ事務所ヲ川尻町綠川改修事務所内ニ、又見張所ヲ工事區域中央綠川南端附近堤防ニ設置シ諸般ノ準備ヲ整ヘ四月下旬工事ニ着手セリ

土地買收物件移轉ハ四月上旬調査ニ着手シ綠川橋南端ヨリ濱戸川北岸ニ至ル區間ヲ第一次買收トシテ六月六日、工事起點ヨリ綠川橋北端迄ヲ第二次買收トシテ八月二十八日ニ何レモ協議承諾ヲ得工事支障ナク土地買收及物件移轉ヲ完了セリ
土工ハ盛土二萬五千二百五十五立方米ニシテ切取土四百九十九立方米ヲ利用土トシ不足土二萬四千七百六十立方米ハ綠川舊堤殘土ヲ以テ補フコトトシ專ラ機械運搬ヲ以テ五月上旬工ヲ始メ十六年三月末日迄ニ九千六百六十三立方米ノ土量ヲ運搬シ起點

ヨリ綠川北端迄ノ工事ヲ急ギ完成セシメ殘區間モ半バ土砂運搬モ了セシガ殘部ハ翌年度ニ繰越スノ止ムナキニ至レリ
擁壁工ハ第一號石積、第二號石積及法留石積ノ三種ニシテ五月上旬ヨリ着手シ割石ハ現場ニ發生セルモノヲ加工使用爲シ高
三米以上ノ箇所ハ練積トシ何レモ三月末日ヲ以テ完了スルニ至レリ

路面ハ砂利敷道ニシテ土工ノ竣功セシ起點ヨリ綠川橋北詰ニ至ル區間延長百七十三米七八月上旬着手之ヲ完了セシメ殘部
ハ翌年度ニ繰越スコトトセリ

溝橋工ハ水利關係ヲ詳細調査シ用排水溝ノ大小ニ應ジ断面ヲ決定ス而シテ田地ノ橫斷箇所ハ地主及小作人等立會ノ上埋設位
置ヲ定メ函型混凝土溝橋及鐵筋混凝土管等ノ設置ヲ爲シ五月上旬着手、翌年一月下旬竣功セリ

其他水路附替二箇所、堰移轉一箇所、取付道等ハ本工事ノ進行ニ伴ヒ四月下旬着手シ翌年一月下旬全部ノ竣功ヲ告ゲタリ
斯クテ本工事完了ニ當リテハ路面工未完了ナルヲ以テ道路トシテ使命ヲ達セザルモ之ガ鋪裝竣功ノ曉ハ産業並軍事上重要ナ
ル使命ヲ帶ブルモノナリ

本工事項材料總額ハ六千二百四圓ニシテ使用勞働者延人員七千四百六十九人ナリ今其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ

總計	臨時家族手當	其他諸費	器具機械費	地上物件移轉費	土地買收費	本工事費					費目	
						諸掛	雜工	溝橋	路面	擁壁		築堤
												前年度迄竣功高
												數量
												金額
												本年度竣功高
												數量
												金額
												合計
												數量
												金額
												竣功
												合計

第二三 國道三號線(椎田)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費二十二萬圓(内福岡縣負擔二萬圓)ヲ以テ三號國道福岡縣築上郡椎田町大字椎田ヨリ同郡西角田村大字上リ松ニ至ル延長一千七百五十五米ノ改良工事ヲ施行スルモノナリ

本工事施行區間ハ小倉市ニ於テ二號國道ヨリ分岐シ大分宮崎ノ各都市ヲ經テ鹿兒島市ニ通ズル重要幹線ノ一部ニシテ其ノ現況ハ小倉市ヨリ京都郡泉村ニ至ル間及築上郡西角田村ヨリ同郡東吉富村ニ至ル間ハ既ニ改築済ナルモ其ノ他ハ未改良ニ屬シ幅員頗ル狹小ニシテ僅々四米乃至五米ニ過ギズ屈曲又甚シク勾配最急五%ナリ斯クテハ近時地方産業ノ發展ニ伴ヒ頓ニ激増セル高速度交通運輸ニ多大ノ支障ヲ來タシ居ルノミナラズ殊ニ最近本區間ハ軍事上ニ於テモ重要視セララルニ至レル實情ニ鑑ミ之ガ改良ハ焦眉ノ急ヲ要スルニ至レルモノナリ故ニ之ガ計畫中心線決定ニ當リテハ本計畫區間ハ起終點兩端ハ既改築道路ニ聯絡セシムルモノニシテ其ノ間ヲ利用スルコトハ屈曲ノ剪除、幅員ノ擴張等ニハ充分ナル效果ヲ舉グルコト困難ナルノミナラズ椎田地内ノ如キハ人家連擔セルヲ以テ多額ノ費用ヲ要スルヲ以テ比較的人家少ナキ區間ヲ通ズル新線ヲ撰ビ以テ屈曲ヲ除キ路線ヲ短縮シ線形ヲ良好ナラシメ且經費ノ節約ヲ圖ルヲ最モ有利ト認メ本路線ヲ撰定セリ其ノ設計概要左ノ如シ

總延長一千七百五十五米、内道路延長一千七百四十一米、橋梁延長十四米ニシテ椎田町地内延長七百十五米ハ有効幅員十米、其ノ他ノ區間ハ七米五ナリ路面構造ハ砂利道橫斷勾配四%トシ排水設備ハ鐵筋混凝土床版橋、無筋拱形溝橋及鐵筋混凝土管並ニ地先側溝ノ施設ヲ爲シ縱斷勾配ハ最急一・五%、最小〇・〇五%、最小屈曲半徑四百米ニシテ橋梁ハ鐵筋混凝土丁桁橋トス

施工狀況

工事施行ニ當リ北福岡國道改良事務所椎田工場ニ於テ諸般ノ準備ヲ整ヘ直チニ土地買收並地上物件ノ交渉ヲ開始シ五月上旬

起工承諾書ノ調印完了セルヲ以テ直ニ工事ニ着手シ八月上旬之ガ協議ヲ爲シ承諾ヲ得逐次全工事ノ進捗ニ銳意傾注セリ
土工ハ昭和十五年五月中旬切取ニ着手シ一方盛土ハ附近民有地ノ土砂ヲ掘鑿運搬スルコトトシ六月上旬着手シ銳意工事ノ進
捗ニ努メシ結果切取一月上旬、盛土三月中旬夫々完了セリ

土羽ハ切取箇所ハ張芝ヲ爲シ盛土箇所ニ筋芝士羽ヲ爲シ十二月中旬着手三月中旬完了セリ

擁壁ハ石積擁壁ヲ施スベキ區間ノ大部分ハ水田ナレバ濁水期ヲ俟テ盛土箇所ヨリ着手シ切取箇所(宅地)ノ一部ニ五米未滿ノ
石積ヲ爲シ十月上旬着手三月中旬完了セリ

路面ハ十月上旬盛土及切取ノ完了セル部分ヨリ不陸均ニ着手シ基層輾壓及基層大玉砂利敷均ヲ爲シ充分基礎ヲ固メ表層碎石
撒布及仕上輾壓ヲ爲シ三月下旬完了ヲ見タリ

溝橋ハ七月中旬圓型溝橋ノ敷設ヲ始メ三月中旬完了セリ

側溝ハ六月下旬切取完了セル部分ヨリ着手シ三月中旬完了セリ

橋梁ハ八月上旬左岸橋臺ノ床掘ヲ始メ逐次橋脚、橋體、高欄袖工ノ順序ニ專心工事ノ進捗ニ努メ三月下旬其ノ完了ヲ見タリ
雜工事ハ在來里道町村縣道トノ交叉點ノ取付道ヲ爲シ交通ニ支障ナカラシメ在來水路附替等三月下旬完了セリ

斯クテ本工事ノ竣功ニ依リ今ヤ九州東部唯一ノ本國道ハ着々ト改築セラレ地方産業交通運輸上ニ齎ス便益ハ蓋シ甚大ナルモ
ノアリ而シテ本工費用材料總額ハ三萬三千三十七圓(内福岡縣負擔二百九十五圓)ニシテ使用勞働者延人員ハ一萬七千七百
二十二ナリ今其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ但シ◎ハ福岡縣負擔額△ハ評價品使用見積價額ヲ示ス

總計	臨時家族手當	其他諸費	器具機械費	地上物件移轉費	土地買收費	諸掛	費事工本					費目	
							雜橋	側溝	溝橋	路面	擁壁		築堤
													前年度迄竣功高
													數量
													金額
													本年度竣功高
													數量
													金額
													合計
													數量
													金額
													合計
													竣功
													步合

第二四 國道三號線(宇佐)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度單年度事業トシテ總工費十六萬圓ヲ以テ三號國道大分縣宇佐郡宇佐町ヨリ同郡北馬城村ニ至ル延長二千七百二十米ノ改築工事ヲ施行スルモノナリ

本國道ハ小倉市ニ於テ二號國道ヨリ分岐シ大分、宮崎兩縣ヲ縱貫シテ鹿兒島市ニ達スル主要幹線ノ一部ニシテ現在道路ハ人家連擔セル宇佐郡北馬城村大字橋津部落ヲ通過シ而カモ此部落ニ於テ私設宇佐參宮鐵道ト平面交叉ヲ爲スノミナラズ幾多ノ急屈曲及急勾配箇所ヲ存シ交通運輸上ニ及ボス障害極メテ大ニシテ之ガ改良ハ焦眉ノ急ヲ要スルモノナリ

計畫中心線ノ決定ニ當リテハ現在國道ニ沿ハシムルコトハ北馬城村大字橋津部落ノ擴築及同部落ニ於ケル宇佐參宮鐵道トノ平面交叉除却等極メテ困難ナル工事ヲ伴フヲ以テ之ヲ避ケ現道ノ北側日豐本線寄りニ新ニ路線ヲ選ビ同線宇佐驛前ニ達セシメ將來ハ北馬城村岩崎ニ於テ省線ト同様宇佐參宮鐵道ノ下ヲ潜リ日豐本線ニ沿フテ同村出光ニ至リ在來國道ニ接續セシムルコトトセリ其設計概要左ノ如シ

總延長二千七百八十米ノ内道路延長二千七百二十米(外ニ假橋延長六十米ハ縣ニ於テ施行)有効幅員七米五ニシテ步車道ノ區別ナク路面構造ハ厚七糎ノ砂利敷均トス
排水設備ハU型混凝土側溝又ハ土質側溝ヲ設ケ尙必要箇所ニハ圓型暗渠等ニ依リ排水施設ヲ爲シ在來水路ニ放流シ又在來水路ニハ溝渠ヲ施設ス、縱斷勾配ハ最急三%、最緩水平トシ最小屈曲半徑ハ三百米ナリ

施工狀況

本工事ハ大分國道改良事務所々屬宇佐工場ニ於テ施行セルモノニシテ年度早々工場並ニ見張所ヲ宇佐郡北馬城村地内ニ新設

シ直チニ土地買收並ニ物件移轉ノ交渉ヲ開始スルト共ニ土工、溝橋、雜工事、側溝路面等ノ順序ニ施工シ年度内ニ工事ヲ全部竣功セシメタリ其ノ概要左ノ如シ

土地買收並ニ物件移轉ハ四月早々協議ヲ開始シ九月上旬全部ノ承諾ヲ得タリ

土工ハ先ヅ切取箇所ノ土地買收並ニ物件移轉ニ就テノ承諾ヲ得他面大野川改修事務所ヨリ六瓦軌條及〇・六立方米積土砂運搬車ノ轉用ヲ受ケ四月初旬切取ニ着手シ人力ヲ以テ之ヲ運搬シ盛土ニ流用セシモ時節柄勞力不足ヲ訴ヘ意ノ如ク工事進捗セザルヲ以テ更ニ同所ヨリ四瓦瓦斯倫機關車並ニ軌條ノ轉用ヲ受ケ切取土ノ運搬ヲ圖リ銳意進捗ニ努メタル結果所期ノ竣功ヲ見タリ擁壁工ハ盛土ノ進工ニ伴ヒ七月上旬ニ着手シ十二月下旬全部完了セリ

路面工ハ盛土工ノ進捗ニ伴ヒ十二月上旬ニ着手シ四瓦輾壓機並ニ十瓦輾壓機ヲ用ヒ充分輾壓ノ上砂利散布ヲ爲シテ年度末ニ完了セリ

溝橋工ハ函型並ニ圓型暗渠ノ數種ヲ施行セルモノニシテ四月下旬ニ着手シ、盛土工ノ進捗ヲ阻害セザル様銳意工ヲ進メ二月下旬ニ全部ヲ竣功セシメタリ

側溝工ハ切取箇所並ニ盛土工ノ進捗ニ伴ヒ七月下旬ニ着手シ年度末ニ竣功セリ

雜工事ハ主トシテ水路附替並ニ取付道路等ニシテ新路線ニ交叉スル道路並ニ水路ハ其ノ數多ク爲メニ工事施行上幾多困難ナル事情ニ逢着セルモ極力之ガ解決ニ努メシヲ以テ年度末ニ全部ノ竣功ヲ見タリ本工費用材料總額二萬七千四百九十八圓ニシテ使用勞働者延人員ハ二萬六千七百十人ナリ

本工事竣功ノ結果ハ幅員ハ擴大セラレ急屈曲、急勾配且ハ煩ハシキ宇佐參宮鐵道トノ平面交叉等ヲ除去シ得タル爲メ交通運輸並ニ地方産業進展上ニ齎ス利益ハ勿論延テハ軍事的ニ見テ寄與スルトコロ甚大ナルノミナラズ宇佐町ニ鎮座マシマス官幣大社宇佐神宮參拜者ノ利便又大ナリト言フベク道路改良ノ效果顯著ナルヲ見ルベシ

第二五 國道三號線(大分)改良工事

繼續國道改良

本工事ハ昭和十四年度以降同二十年度ニ至ル七箇年度繼續事業トシテ總工費百八十萬圓ヲ以テ三號國道大分縣速見郡中山香町ヨリ別府市大字南石垣ニ至ル延長二萬四千九百二十米ノ改良工事ヲ施行スルモノナリ

本工事施行區間ハ小倉市ニ於テ二號國道ト分岐シ大分宮崎兩縣ヲ縱貫シテ鹿兒島市ニ達スル九州東海岸ニ於ケル唯一ノ幹線道路ノ一部ニシテ軍事產業並ニ觀光上重要ナル使命ヲ有スルニ不拘全線未改良ニ屬シ其ノ幅員僅カニ六米未滿ニ過ギズ加フルニ隨所ニ急屈曲勾配アルノミナラズ豪雨ノ際ハ法面崩潰ノ箇所ヲ生ジ更ニ鐵道日豊本線トノ平面交叉ニ箇所アル等交通運輸上ニ及ボス危險ト困難トハ誠ニ寒心スベキ狀態ニ在リ且近時地方產業ノ發展ニ伴ヒ自動車ニ依ル交通運輸ハ愈々繁激ヲ加ヘ時局以來遽カニ軍用道路トシテノ重要性ヲ増加セル等ニ鑑ミ之ガ改良ハ焦眉ノ急ヲ要スルモノアリ計畫中心線ノ決定ニ當リテハ人家閑散ナル農村又ハ丘陵部ハ概ネ在來道路ヲ使用シテ線形ヲ整ヘ急屈曲急勾配ヲ緩和スルニ努メ平坦部ノ人家稠密ノ箇所ハ出來得ル限り之ヲ避ケタリ即チ中山香町ヨリ藤原村迄ハ現在道路ニ沿ヒ日出町地内ハ鐵道日豊本線北側ニ沿ヒテ新線ヲ設ケ豊岡町ヨリ別府市内竈迄ハ再ビ現在道路ニ沿ヒ内竈地内ニテ一部鐵道日豊本線寄りニ新線ヲ設ケ内竈ヨリ終點迄ハ現在道路ヲ鋪裝スルニ止メタリ其ノ設計概要左ノ如シ

總延長二萬四千九百二十米ノ内道路延長二萬四千七百五十六米、橋梁延長百六十四米ニシテ有効幅員ハ中山香町ヨリ豊岡町ニ至ル間延長一萬八千三百八十米ハ七米五、別府市内竈地内延長二千米ノ内延長三百九十米ハ九米、延長八百五十米ハ十一米、延長七百六十米ハ十五米内竈ヨリ終點ニ至ル間四千五百四十米ハ十三米五トス全區間中別府市内竈地内延長七百六十米區間車道十米(中央)歩道兩側各二米五ヲ除クノ外歩車道ノ區別ナク路面構造ハ中山香町ヨリ豊岡町ニ至ル幅員七米五ノ間ハ中央六米ヲ別府市内竈地内ノ内豊岡町寄り一千三百四十米、幅員九米及十一米ノ箇所ハ全幅一層式混凝土鋪裝殘部七百六十

米ハ全幅二層式混凝土鋪裝トシ内竈ヨリ終點ニ至ル間幅員十三米五ノ箇所ハ中央五米五ノ軌道敷ヲ除キ兩側各四米ヲトベカ式アスファルト混凝土鋪裝トス

排水設備ハI型及U型側溝ヲ設ケ切取箇所ニハ石積或ハ土質側溝トシ在來水路及排水上必要ト認ムル箇所ニハ溝橋ヲ施設ス縱斷勾配ハ最急六%、最緩水平ニシテ橋梁ハ總數十一箇所ニシテ内二箇所ハ鋼板桁橋トシ其他ハ鐵筋混凝土型桁橋又ハ鐵筋混凝土床版橋トス

施工狀況

本工事ハ前年度ヨリ繼續セル事業ニシテ事務所ハ借上使用中ノモノヲ其儘使用セリ

本年度工事トシテハ當所速見郡豐岡町大字平道地内延長六百米ノ改築ヲ工事費五千圓、別府市内外鋪裝並ニ改築ヲ工事費九萬五千圓(外ニ別府都市計畫事業費負擔額八萬七千圓)計十萬圓ヲ以テ着手セシ處事變關係ニテ工事中途ニシテ豫算繰延ニ遭ヒ結局平道地内ヲ工事費五千圓、別府市内ヲ八萬五千圓(外ニ別府都市計畫事業費負擔額八萬七千圓)計九萬圓ニテ施行セリ其工事施行概要左ノ如シ

先ヅ別府市内ニ於ケル土地買収及物件移轉ノ協議ヲ四月上旬開始シ年度内ニ全部ノ承諾ヲ得タリ

土工ハ別府市内鋪裝區間ノ路面鋤取ニ四月上旬着手シ平道地内改築區間ニ於ケル切取ハ八月上旬ニ着手セルモ事變關係ニテ勞力不足或ハ豫算ノ減額等ニ遭ヒタルモ銳意進捗ニ努メタル結果年度内ニ九千立方米ノ土量ヲ處理セリ路面工ハ別府市内鋪裝區間ノミヲ施行セルモノニシテ前年度ニ引續キ軌道境界石及鋪裝止石混凝土工ニ四月上旬着手シ年度内ニ各三千六百八十米ヲ施行セリ又路盤土工ハ軌道境界石鋪裝止石工ノ進捗ニ伴ヒ四月上旬ヨリ着手シ十噸輾壓機ヲ使用シ所定ノ路盤高ニ仕上ダ年度内ニ二萬一千七百三十平方米ヲ施行セリ基礎混凝土工ハ四月下旬ニ着手シ〇・二立方米練混凝土混合機ヲ用ヒ鍋トロ

運搬ニ依リ現場ニ鋪設シタンバーヲ以テ充分搗固メ表面テンプレート仕上ゲトシ養生三週間以上經過ノ後交通ヲ開始シ年度内ニ一萬八千四百平方米ヲ施工セリ表層アスファルト工ハアスファルト及重油揮發油等ノ統制物資ノ入手ヲ待ツテ五月下旬着手シアスファルトフランク(能率六百五十平方米)ヲ以テ混合シトラックニ依リ現場ニ運搬シ八瓩タンDEM輾壓機ヲ以テ輾壓シ厚四、五糎ノ仕上ゲトシ銳意工事施行ニ努メタルモ工事中途ニ於テ豫算ノ繰延ニ遭ヒタルトアスファルト入手困難ノ爲メ二萬一千八百九十平方米ヲ施行セシニ過ギザリキ

雜工事ハ別府市内鋪裝區間ニ於ケル路肩補修及排水渠補修等ヲ施行シ年度内ニ百二米ヲ施工セリ

本改良工事竣功ノ曉ハ幅員ハ擴大セラレ路面ハ鋪裝セラレ且急屈曲及勾配或ハ鐵道線路トノ平面交叉等ノ交通上危險ニシテ不便ナル箇所ヲ一掃シ幹線道路トシテノ使命達成ニ資スルハ勿論地方産業進展上甚大ナル寄與ヲ爲スノミナラズ一面軍事的ニモ觀光的ニモ極メテ重要ナル使命ヲ果スコトトナルベシ

本工事ノ竣功高ハ本年度迄ニ十六萬一千四百四十八圓ニシテ總工費百八十萬圓ニ對シ約零割九分ノ竣功ナリ其ノ竣功表ヲ示セバ左ノ如シ但シ「〇」ハ別府都市計畫事業費負擔額ヲ示ス

總計	臨時家族手當	其他諸費	器具機械費	地上物件移轉費	土地買收費	工事費						費目										
						諸掛	雜工	採取	側溝	溝橋	路面		擁壁	築堤	掘鑿							
													前年度迄竣功高	數量	金額	本年度竣功高	數量	金額	合計	數量	金額	竣功
37,848		5,133	22,222	3,040	1,821	5,085	1,252	8,960	1,496	2,490	1,000	5,778	11	8,766	1,368	9,896	1,410	1,383	11,279	4,378	4,992	0.00
37,848		5,133	22,222	3,040	1,821	5,085	1,252	8,960	1,496	2,490	1,000	5,778	11	8,766	1,368	9,896	1,410	1,383	11,279	4,378	4,992	0.00
98,600	1,000	6,956	32,968	13,159	3,388	7,233	977	19,232	3,333	2,890	2,890	5,778	1	4,378	1,383	5,761	4,660	4,660	19,660	1,410	1,410	0.01
129,448	1,000	12,089	55,190	16,399	5,209	12,316	2,229	30,722	4,829	5,380	4,000	11,556	12	13,144	2,751	16,295	9,070	9,070	39,720	5,788	6,192	0.01
0.00																						

第一一七八 國道三號線(大分)改良工事

第二六 國道三號線(延岡)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費二十一萬圓(内延岡都市計畫事業費負擔額十四萬圓)ヲ以テ三號國道宮崎縣延岡市大字恒富地内延長一千百七十七米(内橋梁七米改築濟)ヲ施行スルモノナリ

本區間ハ小倉市ニ於テ二號國道ヨリ分岐シ大分縣ヲ縱貫シ延岡、宮崎、都城各市ヲ經テ鹿兒島市ニ達スル重要幹線ノ一部ニシテ本計畫區間附近ニ於ケルモノハ曩ニ其ノ一部ノ改良ヲ完了セシモ未改良部分ハ幅員六米内外ニ過ギズシテ軍需工業都市唯一ノ道路トシテ繁激ナル交通ニ副ハザルヲ以テ前年度工事ニ引續キ之ヲ改良セントスルモノナリ

本改良計畫中心線ハ都市計畫路線ニ準據シ其ノ設計概要ヲ示セバ左ノ如シ

總延長一千百七十七米(内七米橋梁改良濟)ニシテ有効幅員十六米トス路面構造ハ車道中央十二米、歩道兩側各二米トシ車道ハ二層式混凝土鋪裝、歩道ハ混凝土平板鋪裝トス

排水設備ハ路面ノ雨水ハL型側溝ニ依リ雨水枳ニ集水シU型側溝ニ導キ民家ヨリノ汚水ト共ニ放流セシム、縱斷勾配ハ最急〇・四%トシ最緩〇・二%、最小屈曲半徑ハ三百米ナリ

施工狀況

本工事ハ前年度ヨリノ事務所ヲ其儘使用シ諸般ノ準備ヲ進メ年度内計畫全部ノ竣功ヲ見ルニ至レリ其ノ概況左ノ如シ

土地買收及物件移轉ハ五月下旬ヨリ準備手續ニ着手スルト共ニ一方工事執行ノ圓滑ナル進捗ヲ期スルノ必要上七月下旬土地所有者並ニ關係人ニ對シ起工承諾ヲ徵シ工事ノ施行ニ支障ナカラシメタルモ昭和十五年八月二十九日延岡市ヨリ工事委託ニ際シ土地買收並ニ物件移轉ヲ除ク工事施行方委託セラレ唯土地買收代金並ニ物件移轉料金ノ査定ノミヲ依頼セラレタルヲ以

テ九月十三日右金額ノ査定ヲ終ヘ延岡市長ニ移牒シ直接執行ヲ爲サシメ九月二十四日附全土地所有者並ニ關係人ノ承諾ヲ得ルニ至レリ尙電柱移轉ニ關シテハ七月十五日各所屬廳又ハ所有者ニ對シ移轉ノ交渉ヲ進メ何レモ其承諾ヲ得タルヲ以テ買收移轉共年度内ニ完了スルニ至レリ

土工ハ四月一日ヨリ鋪裝區間ノ鋤取並ニ混凝土準備ヲ爲シ材料ノ入手ヲ俟チテ六月上旬車道混凝土鋪裝ヲ開始シ七月ヨリ改築區間ノ盛土ヲ爲シ引續キ石積擁壁ヲ施工シ八月ヨリ側溝、溝橋等ニ着手シ九月ニハ在來國道部分ノ車道鋪裝ヲ爲シ家屋並ニ物件移轉ヲ待チテ車道混凝土鋪裝ヲ順次施行セリ

次ニ水利組合管理ニ係ル用水路ノ附替ハ十二月ヨリ着手シ竣功後床版、鋪裝、床版暗渠ヲ施工シ他方歩道混凝土平板鋪裝ヲ爲シ年度内無事全工事ノ竣功ヲ見ルニ至レリ

本工事ノ竣功ノ結果在來ノ狹隘ナル國道ハ幅員十六米ニ改築セラレタルニ依リ東九州ヲ縱貫セル唯一ノ重要幹線ノ一部トシテ舊態ヲ一新シ軍事並運輸交通上利便ナルハ勿論街路トシテモ又一段ノ精彩ヲ放チ保安衛生上ニ裨益スルコト尠カラザルモノアリ本工費用材料總額ハ四萬七百七圓餘(外ニ都市計畫事業費負擔額一萬六千二百二十七圓)ナリ其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ但シ「〇」ハ都市計畫事業費負擔額ヲ示ス

費目	本工事											總計												
	掘	築堤	擁壁	路面	溝橋	側溝	雜費	諸費	土地買收	地上物件移轉	器具機械		其他諸費	臨時家族手當										
前年度迄竣功高	數量													金額										
	金額													數量										
本年度竣功高	數量	立米	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
	金額	三、三六六、三三六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
合計	數量	立米	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
	金額	三、三六六、三三六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
竣功	步合	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		

第二七 國道三號線(都城)鋪裝工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費九萬一千圓ヲ以テ三號國道宮崎縣都城市大字郡元ヨリ同市大字川東ニ至ル延長三千百七十六米ノ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本工事ハ小倉市ニ於テ二號國道ヨリ分岐シ大分、宮崎ノ各市ヲ經テ鹿兒島市ニ達スル重要幹線ノ一部ニシテ幅員概ネ十一米ヲ有スルモ路面砂利道ニシテ近時益々激増スル高速度交通ノ繁激ニ副ハザルヲ以テ路肩ヲ整理シ之ヲ鋪裝セントスルモノナリ其ノ設計概要左ノ如シ

總延長三千六百九十六米ノ内橋梁並取付道延長五百二十米ヲ除キ鋪裝施工延長三千百七十六米ニシテ鋪裝幅員ハ六米ナリ路面ノ構造ハ一層式厚十五糎ノ混凝土鋪裝トシ兩側各二米ヲ砂利道トシ歩車道ノ區別ナク橫斷勾配ハ二・五%双曲線トス排水設備ハ在來道路ノ多クハ土質側溝ニ依リ水路ニ放流セルモ幅員狹隘ナル家屋連帶部ニハ側溝ヲ施設シ排水ス最急縱斷勾配一・四%延長百六十米、最小縱斷勾配水平延長百六十米、最小屈曲半徑百米トス

施工狀況

工事施行ニ當リ宮崎市大工町大淀川改修事務所内ニ事務所ヲ開設シ都城市大字郡元松ノ元ニ工場ヲ設ケ諸般ノ準備ヲ整ヘ四月初旬ヨリ着手セリ

土工ハ道路ノ片側ヨリ着手シ計畫路肩高ニ切取リ切取土ハ兩側肩ト鋪裝區間ノ凹地ニ盛土シ以テ計畫路面ヲ作りタルモノナリ

路面工ノ路床均輾壓及混凝土鋪設ハ土工ノ進捗ニ伴ヒ八月下旬ヨリ着工シ三月下旬ヲ以テ竣功セシメタリ而シテ之ガ施行ニ當リテハ十糎マカダム型輾壓機二臺ヲ使用セリ

側溝工ハ土工及路面工ノ進捗ニ伴ヒ六月下旬着手シ三月中旬竣功セリ其他取付道路及雜工事ハ逐次着工シ孰レモ年度内ニ完了セリ

本改良工事ノ竣功ヲ告グルニ及ビ幅員、勾配等總テ整備セラレ舊國道ニ比シ全ク面目ヲ一新セリ斯クテ將來益々繁激ヲ來スベキ自動車並ニ一般ノ交通ニ便益ヲ與フルコト少カラズ地方産業發達ニ資スル所甚大ナリト謂フベシ本工專材料總額三萬百五圓ニシテ使用勞働者延人員二萬一千二百二十五人ナリ其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
掘鑿	立米 11,000	11,000	立米 11,000	11,000	立米 22,000	22,000	1.00
本築堤	1,400	1,400	1,400	1,400	2,800	2,800	1.00
工路面	1,400	1,400	1,400	1,400	2,800	2,800	1.00
工事側溝	28,800	28,800	28,800	28,800	57,600	57,600	1.00
費雜工掛	5,600	11,200	5,600	11,200	11,200	11,200	1.00
器具機械	11,000	11,000	11,000	11,000	22,000	22,000	1.00
其他諸費	6,500	6,500	6,500	6,500	13,000	13,000	1.00
臨時家族手當	1,400	1,400	1,400	1,400	2,800	2,800	1.00
總計		91,000		91,000		182,000	1.00

第二八 國道三號線(鹿兒島)鋪裝工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度事業トシテ總工費十二萬圓ヲ以テ三號國道鹿兒島縣始良郡加治木町ヨリ同郡帖佐村ニ至ル總延長四千三百八十八米八、内橋梁(混凝土橋)ヲ除キ四千二百三十米ノ鋪裝工事ナルモ政府豫算並物資節約ノ方針ニ基キ内一萬圓、翌年度ニ繰越施工ノコトトナレリ

本國道ハ九州東部ヨリ鹿兒島市方面ニ通ズル唯一ノ路線ニシテ本區間ハ縣下ニ於テモ交通最モ頻繁而モ其ノ一部ハ既ニ改築濟ニシテ他ノ部分モ大體計畫幅員ヲ有スルヲ以テ高速度ヲ要スル現時ノ運輸交通上之ガ鋪裝ヲ要スルコト切實ナルモノアリ依テ今回鋪裝工事施行計畫ニ當リ別途計畫ノ改築ト共ニ兩々相待チ工ヲ進捗セントスルモノナリ其ノ設計大要左ノ如シ
 總延長四千三百八十八米八ノ内橋梁延長百五十八米八ヲ除キ鋪裝施工延長四千三百三十米ニシテ鋪裝幅員ハ六米ナリ路面構造ハ一層式混凝土鋪裝厚十五糎トシ縱斷勾配ハ最急三・一%最小〇・一%ナリ

施工狀況

本工事施行ニ當リ始良郡加治木町ニ事務所ヲ設置シ諸般ノ準備ヲ整ヘ四月上旬着工爾來銳意其ノ進行ニ努力施工中ノ處九月ニ至リ豫算ノ一部一萬圓ノ繰延ベヲ見タル爲メ昭和十六年三月下旬ニ至リ設計額ニ對シ八百米ヲ殘シ竣功セリ
 路面工ノ路盤土工ハ設計高二萬五千七百六十平方米中本年度ニ於テ竣功ヲ見タルモノ二萬二千三百十平方米ニシテ八噸マカダム型輾壓機二臺ニ依リ充分輾壓シ本工ヲ完了シ殘部ハ本年度ニ繰越スコトトセリ鋪裝幅員ハ六米ニシテ厚十五糎ノ一層式混凝土鋪裝トシ伸縮目地ハエラストタイトヲ以テ八米乃至十米間隔及中央ニ施設シ鋪裝面積二萬五千七百六十平方米、内本年度二萬九百六十平方米ノ鋪裝ヲ完了シ殘部ハ本年度ニ繰越スコトトセリ

其他本工事ノ主要材料タル砂利及砂ハ本地方ノ諸情況ヲ考察シタル結果直營採取ニ非ザレバ到底圓滑ナル納入ト單價ノ低下期シ難シト思惟セラレシ爲メ昭和十五年七月中旬ヨリ始良郡加治木町網掛川及同町西方帖佐村境ヲ流ルル別府川ニテ昭和十六年三月末迄ニ砂利三千六百三十立方米二千二百九立方米砂ヲ採取ノ上馬車ヲ以テ夫々工事現場ニ運搬配置セリ

本鋪裝工事ノ竣功ニ伴ヒ別途施行ノ改築ニ依ル幅員及曲線ノ修正ト共ニ面目全ク一新シタル爲メ交通運輸ノ安全敏速ニ伴ヒ貨客ノ輸送力著シク増加シ産業上裨益スル處甚大ニシテ亦貨客自動車ノガソリン消費量及車體損傷上刮目スベキモノアリ

本工用材料總額三萬六千六百九十四圓ニシテ使用勞働者延人員一萬九千九十七人ナリ

今其ノ工事竣功表ヲ示セバ次ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功額		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工路 諸掛面			10,960 <small>平米</small>	81,850 <small>円</small>	10,960 <small>平米</small>	81,850 <small>円</small>	0.81
器具機械費				5,800		5,800	
其他諸費				8,690		8,690	
臨時家族手當				80		80	
總計				103,840		103,840	0.81

第二九 國道四號線(蒲生)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良工事トシテ工費豫算十萬圓ヲ以テ埼玉縣南埼玉郡蒲生村ノ一部及同郡越ヶ谷町地内ヲ併セ延長一千五百九十二米五ヲ施行スルモノトス、

改良區間ノ内越ヶ谷町地内ノ兩側家屋櫛比シ路面ハ簡易鋪裝道ナルモ幅員狹隘ニシテ僅ニ六米内外ニ過ギズ而モ電柱亂立シ且逐年増加スル自動車運輸等ノ爲メ一般交通ノ危險尠カラザルナリ

本設計ニ於テハ現道擴築ニハ用地買收及物件移轉等ニ巨費ヲ要スルヲ以テ之ヲ避ケ十三年度ニ於テ現道ヲ距ル右方約六十米ニ新路線ヲ選定改良施行セルモノヲ踏襲シ之ニ接續シテ殆ソド一直線ニ終點ニ達セシム幅員ハ十五米トシ蒲生村地内ハ中央幅九米ヲ車道ニ兩側各幅三米ヲ歩道トシ之ヲ高低區別セズ新舊分岐點附近及越ヶ谷町地内ハ中央幅十米ヲ車道ニ宛テ其兩側各幅二米五ヲ歩道トシ歩車道ヲ高低區別ス

路面ノ橫斷形狀ハ五十分ノ一拋物線形トシ車道鋪裝ハ一層式混凝土(配合一、二、四)厚十五糎ニシテ起點寄延長九百五十五米ノ區間ヲ施行シ其他ハ後年度施行ノ豫定ナリ

排水設備ハ歩車道ヲ高低區別スル區間ノ車道兩側ニ幅四十五糎ノ街渠及適當ノ間隔ニ街渠枘ヲ設ケ之ニ聚集スル汚水ハ排水支管ヲ通ジテ人家寄ニ設クル側溝ニ導キ附近ノ水路ニ排疏セシメ其他ハ自然排水ニ據ラシム

施工狀況

工事施行ニ關シテハ前年度設置シタル越ヶ谷町所在改良事務所ヲ其儘使用シ先以テ用地買收協議ヲ開始シ五月十五日ヨリ新舊分岐點附近ノ路床工ニ着手シ之ヲ竣功セシメ次第終點寄延長六百七十七米五ノ土工ニ着手セリ切取土量ハ一千八百八立方メートルニシテ全部盛土ニ利用スルコトトシ輕便軌條ニ依リ之ヲ運搬シ其進捗ニ伴ヒ八噸並ニ十噸五道路輾壓機ヲ使用充分輾壓ヲ施

シ舗装ニ適スル路床ヲ竣成セリ

排水工ハ土工ノ進捗ト共ニ車道兩側ニ街渠延長八百八十三米ヲ施行シ側溝ハ凡テ混凝土造ニシテ内法深六十糎、幅三十糎ノモノ兩側ノ延長七百六十七米及排水多量ト認ムル左側延長百四十五米ノ間ニ内法深七十糎、幅四十糎ヲ施行シ之ヲ竣功セシメ道路ヲ横斷スル水路ニハ徑間一米五ノ混凝土暗渠ヲ築造セリ

車道舗装ハ所定ノ一層式ニ依リ起點寄ニ於テ面積六千四百平方米ヲ施行シ十六年三月末日ニ至リ全工事ヲ竣成セリ而シテ本工事ニ使用シタル勞働者延人員ハ七千九百七十六人トナレリ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
木工道			一、五九三	400.411	一、五九三	400.411	100.1
工事費							
不用材							100.1
用地			四段		四段		
器具							100.1
機械							
營業							100.1
繕費							
雜費							100.1
共濟組合給與金							
臨時家族手當							100.1
總計				99,848		99,848	

第三〇 國道四號線(越ヶ谷)改良工事 繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度國道改良工事トシテ工費豫算十萬圓ヲ以テ埼玉縣南埼玉郡蒲生村地内延長二千二百二十五米ノ車道鋪裝及同郡越ヶ谷町地内前年度改良工事施行終點ヨリ延長三百十七米五ノ區間ニ於ケル用地買收竝ニ物件移轉等ヲ併セテ施行中ノ處一部竣功ニ至ラズ之ヲ十五年度へ繰越施行セリ

施工狀況

諸工事ハ前年度ニ於テ八分通り竣功シ繰越ノ主ナルモノハ路面鋪裝ノ一部ニシテ是亦豫定通り竣功シ次デ境界杭設置等七月十五日ニ至リ其ノ全部ヲ竣成セリ而シテ本年度使用シタル勞働者延人員ハ七百九十二人ニシテ前年度使用人員ヲ合シ五千八百十八人トナレリ工事竣功表左ノ如シ

第六章 國道改良工事 (國道四號線(越ヶ谷)改良工事)

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本道		三、七、八、五三	二、二、二、五	五、二、四、八	二、二、二、五	四、〇、一、〇一	〇・〇〇
工事				七		七	〇・〇〇
不雜用							
費							
用							
器							
具							
機							
械							
營							
繕							
費		九八九				九八九	
雜							
費		二、二、七、二		二、一、一、四		四、三、八、六	
共濟組合給與金		五二七		一、〇、八		三、一、九、〇	
總計		八、一、五、四二		一、八、四、五八		九、九、九、九	一・〇〇

第三一 國道四號線(幸手)改良工事

線越國良改良

本工事ハ昭和十四年度國道改良工事トシテ工費豫算九萬圓ヲ以テ埼玉縣北葛飾郡高野村ヨリ同郡幸手町ニ至ル延長三千米ヲ施行中ノ處一部竣功ニ至ラズ之ヲ十五年度へ繰越施行セリ

施工狀況

諸工事ハ前年度ニ於テ七步通り竣功シ線越ノ主ナルモノハ土工及鋪裝等ナリ前者ハ土運搬二千五百十四立方米ニシテ進捗ニ伴ヒ地均シノ後十瓩五マカダム輾壓機ヲ以テ充分輾壓ヲ施シ七月ニ至リ竣功セリ

鋪裝ハ所定ノ一層式ニ依リ前年度施行ノ殘部面積八千五百八十平方米ヲ施工シ是亦七月ニ至リ竣功セリ

其他雜工及跡片付等ハ九月十五日ニ至リ全部ヲ完成セリ而シテ本年度使用シタル勞働者延人員ハ三千六百八十四人ニシテ前年度使用人員ヲ合シ一萬三千九百六十七人トナレリ工事竣功表左ノ如シ

第六章 國道改良工事 (國道四號線(幸手)改良工事)

總計	共濟組合給與金	雜費	營業費	器具繕費	用地機械費	工事用材料	本道雜費	費目	
								數量	金額
					0.7段			米	前年度迄竣功高
六〇、五七九	一七九	五、三四〇	一五九	二七八	三三三		三〇〇	円	金額
								米	本年度竣功高
二九、四八〇		八五		三三三		五〇	一、三三三	円	金額
								米	合計
					0.7段			米	數量
八九、九七九	一七九	五、四二五	一五九	六一一	三三三	五〇	一、三三三	円	金額
一〇〇							一〇〇	圓分	步竣功高

第三三一 國道四號線(栃木)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良工事トシテ工費豫算十五萬圓ヲ以テ栃木縣下都賀郡桑村ヨリ同縣河内郡藥師寺村ニ至ル延長六千米ノ車道鋪裝ヲ施行スルモノトス

改良區間ハ四號國道ノ一部ニシテ省線東北本線ト並行シ線形良好且平坦ナル砂利道ニシテ幅員七米五乃至九米アリ其沿道ハ概ネ畑又ハ原野ニシテ國分寺村小金井部落延長一千二百米ノ區間ハ人家連擔ス近時高速度車輛ノ普及發達ニ伴ヒ其交通ハ一般物資ノ輸送ト共ニ逐年頻繁トナリ路面ノ維持漸ク困難ヲ告グルニ至リ且塵埃ニ依ル沿道農作物ノ被害及衛生保健上洵ニ憂慮スベキ狀態ナルヲ以テ之ガ改良ハ一般ニ切望セラレシ處ナリ

本計畫ニ於テハ幅員ハ之ヲ擴張セズ其中中央幅六米ヲ車道ニ充テ二層式砂利混凝土下層厚十二糎(配合一、三、六)表層厚三糎(配合一、二、四)鋪裝ヲ施シ其兩側ハ砂利敷ヲ施行ス

横斷勾配ハ鋪裝面ヲ五十分ノ一拋物線型ニ仕上ゲ兩側砂利道ハ二十五分ノ一トス最急縱斷勾配六十分ノ一、最小屈曲半徑六百米ナリ

施工狀況

前年度ニ於テ明治村鞆堂新田地内ニ設置シタル改良事務所ヲ其儘利用シ其下ニ起點寄國分寺村小金井地先ニ一見張所ヲ設ケ八月七日ヨリ諸工事ニ着手セリ

切取土ハ其數量大約四千三百立方米ノ豫定ニシテ之ガ運搬ニハ人力及貨物自動車ヲ使用シ切取土四千二十八立方米ノ内年度内三千四百五十立方米ヲ盛土箇所ヘ搬入センガ其他ハ未了ノ内ニ年度ヲ經過セリ

路床ハ土砂搬入ニ伴ヒ十噸五及六噸道路輾壓機ヲ以テ反覆輾壓ヲ施シタル上徑三十糎以下ノ並砂利ヲ敷均シ再ビ輾壓ヲ行ヒ面積二萬九千六百四十四平方米ヲ竣功セリ

排水工ハ小金井地先ニ於テ道路ヨリ低位ニ在ル宅地ニ雨水ノ流入ヲ防止スル爲メ幅三十八糎深四十糎ノ混凝土側溝ヲ設ケ兩側延長二千四百十米ノ内六百二十四米及蓋百八十九米竣功セシガ其他ハ次年度へ繰越トナレリ尙工費用砂利及砂ハ購入ヲ避ケ前者ハ二千六百立方米、後者ハ九百二十二立方米ヲ採集搬入セシガ運搬用燃料等ノ關係ヲ考慮シ打切トセリ

以上諸工事ニ使用セシ勞働者延人員ハ一萬七千二百十九人トナレリ而シテ本年度工事竣功高ハ十萬一千四百六十六圓ニシテ之ヲ工事豫算十五萬圓ニ比較スルトキハ六割八分ノ竣功ニ當レリ其工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩竣功合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
本工事費							
道		22,888.8		22,888.8		22,888.8	0.24
雜工		11,119.0		11,119.0		11,119.0	0.12
用地		5.0		5.0		5.0	
器械		10,599.9		10,599.9		10,599.9	
營繕		1,888.9		1,888.9		1,888.9	
雜費		13,682.0		13,682.0		13,682.0	
共濟組合給與金		649.0		649.0		649.0	
臨時家族手当		309.0		309.0		309.0	
總計		101,892.6		101,892.6		101,892.6	0.26

第三三 國道四號線(雀宮)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度國道改良工事トシテ工費豫算八萬圓ヲ以テ栃木縣河内郡明治村ヨリ同郡雀宮村ニ至ル延長二千五百米ヲ施行中ノ處工費ニ餘裕ヲ生ジタルヲ以テ起點附近ニ於テ延長二百八十米ヲ追加シ總延長二千七百八十米ニ改メ銳意進捗ニ努メシガ終ニ一部未竣功トナリシニ依リ之ヲ十五年度ヘ繰越施行セルモノリ

施工狀況

諸工事ハ前年度ニ於テ大約六歩通り竣功シ本年度ヘ繰越ノ主ナルモノハ土運搬、路床工及路面鋪裝等ナリ
土工ハ切取土六百七十二立方米、盛土運搬七百六十四立方米ニシテ其進捗ニ從テ地均ヲ行ヒ十瓩五輾壓機ヲ以テ充分ニ輾壓ヲ施シ更ニ砂利敷ノ上再ビ輾壓ヲ加ヘ面積九千七百五十平方米ヲ竣功セリ
路面ハ路床ノ竣功ニ伴ヒ厚五糎ノ混合式瀝青乳劑マカダム又ハ二層式基層砂利混凝土(配合一、三、六)厚十五糎、上層碎石混凝土(配合一、二、四)厚三糎ノ鋪裝ヲ施シ面積七千六百二十平方米ヲ竣功セリ
其他路面境界杭百二十四本ヲ建設シタル後跡片付ヲ行ヒ八月七日ニ至リ全工事ノ竣功ヲ見タリ而シテ本年度使用シタル勞働者延人員ハ四千四百九十七人ニシテ前年度使用ノ人員ヲ合シ一萬三千三十七人トナレリ其工事竣功表左ノ如シ

合 計	共 濟 組 合 給 與 金	雜 費	營 繕 費	器 具 機 械 費	用 地 費	工 事 費 用 不 雜 道	本 工 路	費 目	
								數 量	前 年 度 迄 竣 功 高
五四、三九九	二八九	九、五七一	四八六	二、九七九	二、七八七	七、四一七	三〇、八七〇	米	前 年 度 迄 竣 功 高
					六段				金 額
								米	本 年 度 竣 功 高
二五、八〇〇		一、三〇〇		二八九		一、五三三	二二、八一〇	米	金 額
									數 量
					六段			米	合 計
									數 量
七九、九九七	二八九	一一、〇〇一	四八六	三、二六八	二、七八七	八、九五〇	五三、六八〇	米	金 額
									數 量
一〇〇						一〇〇	一〇〇	劃分	步 竣 合 功

第三四 國道四號線(宮城)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良工事トシテ總工費十萬圓ヲ以テ宮城縣柴田郡船岡村地内延長三千二百米ノ改築工事ヲ施行スルモノナリ

本改良區間ハ福島、仙臺兩市ヲ聯絡スル幹線道路ニシテ車馬ノ交通輻輳シ地方産業上且軍事上極メテ重要ナル路線ナリ

而シテ本區間ニ連接スル白石町宮村間並槻木町仙臺市間ハ昭和七年度以降改良工事ヲ施シ其ノ效果頗ル顯著ナルモノアルモ之ニ挾マレタル本區間ハ幅員狹小路面ノ凹凸甚シク且屈曲部ニ在リテ交通ノ保全圓滑ヲ缺キ高速度交通路トシテ相應シカラザル現狀ニ在リ依テ終點附近屈曲半徑最モ小ナル箇所約四百米ハ路線ノ附替ヲナシ其ノ他ノ路線ハ大體ニ於テ在來ノ儘之ヲ利用スルモ全路線ノ路幅ヲ擴張シ又路形ヲ整備シテ砂利敷厚十糎ニ施スモノナリ其ノ他排水設備トシテ溝橋繼足一箇所、函渠新設繼足共三箇所並管渠ノ新設繼足等十二箇所ヲ夫々築設スルモノトス

縱斷勾配ハ最急三パーセント一箇所、延長百六十米、最緩〇・一%ニシテ最小屈曲半徑ハ三百米二箇所ナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十五年四月二十一日諸般ノ準備ヲ終ヘ年度内ニ完成ノ目的ヲ以テ極力工事ノ進捗ヲ圖リ施行中政府豫算並物資節約ノ方針ニ依リ豫算額二千五百圓ヲ繰延セラレ全工程ハ七割五分ニシテ一部工事ノ施行ヲ本年度ニ繰越セリ

然シテ本年度施行工事ハ土工トシテ盛土二萬四百六十立方、内二千八百立方ハ切取土ヲ利用シ其ノ他ハ附近民有地ヨリ採取運搬ノ上築立法面ニハ芝付八千七百平方、施シ路面砂利敷ハ二萬三千十平方、幅員七米五、厚十糎ニ施行セリ其ノ他溝橋ノ繼足一箇所、函渠二箇所、同繼足一箇所、管渠四箇所、同繼足十二箇所ハ夫々施行ヲ完了セリ

本年度ニ於ケル土地買収ハ宅地七百三十九平方米一千八百五十圓、田二千七百八十平方米一千九百八十三圓二十八錢、畑六千九百三十八平方米三千七百七十九圓六十五錢、原野池沼等三十平方米四圓二十錢、計一萬四百八十七平方米此總額七千六百十七圓十三錢、其ノ他家屋移轉並補償共百六十四件此金額一千三百七十五圓十九錢ヲ支拂ヒタリ而シテ使役勞働者延人員二萬五千八百四十人ヲ算セリ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
土工			立米 111,100	4,411	立米 111,100	4,411	100%
路面			平米 111,010	4,411	平米 111,010	4,411	100%
溝橋							
工事費							
材料採取							
土地買収			平米 10,477	7,614	平米 10,477	7,614	100%
費用物件移轉其ノ他補償							
器具及機械費							
雜費							
共濟組合給與金							
臨時家族手當							
總計				24,847		24,847	0.47

第三五 國道四號線(宮城)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度國道改良工事トシテ總工費十五萬二千四百圓ヲ以テ宮城縣名取郡地内千貫村ヨリ岩沼町ニ至ル延長三千六十三米ノ改築並鋪裝工事ニシテ本年度ニ繰越施行セリ然ルニ工事施行中本區間内ニ存在スル國有鐵道トノ平面交叉除去費用ニ就テ昭和十五年三月一日付内務、鐵道兩省間ニテ協定成立ノ通牒ニ基キ之ガ要負擔ニ付テハ目下鐵道省ト協議中ナリ依テ同省分擔ニ屬スル工事ヲ殘シ其ノ他ハ竣功セリ

本改良區間ハ福島仙臺兩市ヲ聯絡スル唯一ノ交通路ニシテ車馬ノ交通甚シク輻輳シ地方產業上極メテ重要ナル路線ナリ然シテ本區間ニ接續スル槻木町千貫村間ハ昭和十三年度ニ於テ改築鋪裝ヲ計畫起工シ又岩沼町仙臺市間ノ道路ハ昭和九年度ニ於テ鋪裝工事完成セルモ其ノ中間タル本區間ハ路面ノ凹凸甚シク降雨時又ハ融雪期ニハ交通困難ヲ極メツアリ殊ニ本區間中ニハ國有鐵道常磐線トノ平面交叉一箇所アリテ高速度交通ニ適合セズ爲ニ多大ノ支障ト危險トヲ蒙リ居ル現狀ニ在リ依テ一部屈曲半徑小ナル箇所ハ矯正シ路幅ヲ擴張シ又路形ヲ整備シ其ノ他ノ路線ハ大體ニ於テ在來ノ儘之ヲ利用セルモ國有鐵道トノ現在交叉箇所ノ位置ハ跨線橋架設ノ關係上約八十米終點寄ニ變更セリ次ニ路面構造ハ混凝土鋪裝ニシテ幅員六米、二層式上層五糎、下層十二糎ニ施シ又橋梁トシテハ跨線橋鐵筋混凝土T型桁橋長十八米、岩沼町地内用水路ニ鐵筋混凝土T型桁橋長十二米三ノモノ等各一箇所ヲ築造シ其ノ他函渠四箇所、管渠三箇所ヲ夫々設置シ尙起點ヨリ二百五十米ノ片側ニハ排水設備トシテ混凝土開渠ヲ設クルモノトス縱斷勾配ハ最急三%ニ箇所、延長三百七十米、最緩〇・一%ニシテ最小屈曲半徑ハ百十米一箇所ナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十四年度ニ於テ功程七割ニシテ繰越シタルモノナリ

本年度ハ土工トシテ盛土六千五百三十九立方米、内一千二十六立方米ハ切取土ヲ利用シ其ノ他ハ附近民有地ヨリ採取運搬シ築立ノ上輾壓二千二百平方米ヲ施シ築立法面ニハ芝付六千七百二十平方米ヲ張付ケタリ路面混凝土鋪裝ハ中央ニ二層式厚十七糎ニ施行セルモノ四千六百五十平方米、同厚十八糎ノモノ七千三百六十八平方米五ヲ施行セリ又橋梁工事トシテ西原橋ハ橋臺杭打基礎一基、橋體一連、高欄二十四米七二、橋面鋪裝七十三平方米、袖石積二十平方米ヲ夫々施行シ昭和十五年八月三十一日完成セリ次ニ跨線橋ハ橋臺杭打基礎一基ヲ築造シ其ノ他橋體並高欄ノ一部ヲ施行セリ

土地買收其ノ他ハ昨年度ニ於テ大部分支拂ヒタリシモ手續ノ關係上本年度ニ繰越セル土地三十三件ニシテ宅地三十八平方米三十五圓五錢、田四千二百二平方米一千八百十圓四十七錢、畑二千八百四十九平方米一千五十圓八十五錢、計七千八百九十九方米此ノ代金二千八百九十六圓三十七錢、其ノ他雜物件移轉諸補償等ハ四十九件ニシテ此金額二千四百二十七圓二十四錢ヲ支拂ヒタリ而シテ使役労働者延人員本年度八千七百十三人、累計三萬九千九百六十三人ヲ算セリ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
土工	立米 四、一七四	四、四四八	立米 六、五三九	四、五〇〇	立米 五、一七三	四、六、九四八	〇・七三
本路	平米 一	—	平米 二、〇一九	二、〇七八	平米 二、〇一九	二、〇七八	〇・五二
工溝	箇所 二	—	箇所 一	—	箇所 二	—	一・〇〇
事橋	—	—	—	—	—	—	〇・七八
費材	—	—	—	—	—	—	〇・九〇
費材	—	—	—	—	—	—	一・〇〇
用地	—	—	—	—	—	—	—
地土	平米 一〇、〇七九	四、九六六	平米 七、〇八九	二、八九六	平米 一七、一六八	七、八六一	—
物件移轉其ノ他補償	—	二、七〇八	—	二、四二一	—	五、一五九	—
器具及機械費	—	二、九六五	—	七三三	—	二、二九七	—
營業繕費	—	—	—	—	—	—	—
雜費	—	—	—	—	—	—	—
共濟組合給與金	—	—	—	—	—	—	—
總計	—	九、八八六	—	四、九、三九一	—	一、四、二二八	四、九・〇

第三六 國道四號線(岩手)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良事業トシテ總工費十萬圓ヲ以テ岩手縣稗貫郡八幡村ヨリ同郡石鳥谷町ニ至ル延長三千里ノ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本改良區間ハ岩手縣ヲ南北ニ縱貫スル四號國道ノ一部ニシテ盛岡、花卷間ヲ結ブ唯一ノ重要幹線ニシテ近時重工業ノ發達ト共ニ高速度交通機關モ著シク増加セルニ拘ラズ道路ハ舊陋ヲ脱セズ凹凸多キ砂利道ニシテ交通路尠カラザル不便ヲ感ジツツアルノ状態ナルヲ以テ盛岡市以南ハ曩ニ昭和九年度以降數年次ニ互リ延長二萬一千五百九十四米ノ改築鋪裝ヲ施行本年度ハ之ニ引續キ三千里ノ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本區間ハ多少ノ路肩ヲ整頓スル時ハ充分ナル有効幅員ヲ有スルヲ以テ中央ニ六米ノ混凝土鋪裝ヲ施行シテ交通保全ノ完璧ヲ期セントス道路ノ最急縱斷勾配一・三%八十米、屈曲半徑ナシ

施工狀況

本鋪裝工事ハ昭和十五年四月十九日諸般ノ準備ト共ニ直チニ着工シ砂利、砂等ノ採取ヲ行ヒ其ノ他諸材料ノ蒐集ニ努メ銳意工事ノ進捗ヲ計リタル結果年度内ニ竣功セリ

鋪裝工事ノ地盤拵ヘトシテ切取土八百十立方米、盛土七千三百八十八立方米ヲ施行シ擁壁ハ配合一、三、六ノ混凝土八十五平方米ヲ施行シ路面混凝土鋪裝ハ中央幅六米ヲ配合一、二、四トシ一萬八千平方米、兩側幅七十五糎宛ヲ混凝土ノ部分一千四百二十九百米十五平方米、砂利敷三千七十五平方米ヲ施行シ溝橋ハ繼足暗渠二箇所、管渠五箇所ヲ施行シ側溝ハ混凝土開渠トシ延長一千ヲ施行シ雜工事ハ取付道路二箇所ヲ施行シ材料採取ニ於テハ砂利四千三百立方米、砂一千六百九十立方米、玉石二百四十七立方米ヲ採取セリ

本年度ニ於ケル使役勞働者延人員一萬七千八百三十六人ヲ算ス竣功表次ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
土工			立米 八、一九〇	六、二五五	立米 八、一九〇	六、二五五	1.00
擁壁			平米 八五	八九六	平米 八五	八九六	1.00
路面			箇所 三三、〇〇〇	四、〇八三	箇所 三三、〇〇〇	四、〇八三	1.00
橋			箇所 七	一、三三三	箇所 七	一、三三三	1.00
溝			米 一、七、〇〇〇	三、一三三	米 一、七、〇〇〇	三、一三三	1.00
側溝			箇所 二	二七	箇所 二	二七	1.00
雜費			立米 六、三三七	一八、三三九	立米 六、三三七	一八、三三九	1.00
工事費			取付道路		取付道路		
本工費							
擁壁工							
路面工							
橋工							
溝工							
側溝工							
雜工							
材料採取							
土地費							
物件移轉其他補償							
器具機械費							
營業繕費							
雜費							
共濟組合給與金							
臨時家族手當							
總計							
				100,000		100,000	1.00

第三七 國道四號線(岩手)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度國道改良事業トシテ總工費三萬圓ヲ以テ岩手縣盛岡市内夕顔瀨橋架換工事上部工ノ内歩道床版及高欄等ヲ施行スルモノナリシモ昭和十四年十月一日一萬五千圓ノ節減ノ爲メ繰越スコトナリ前年度中ニ五〇%ヲ施行シ本年度ハ一萬五千圓ヲ以テ殘工事ヲ施行シタルモノナリ

施工狀況

本改良工事ハ前年度ヨリ繰越シタル高欄及歩道床版雜工事等ヲ施行スルモノニシテ前年度ニ於テ購入シタル高欄用石材及歩道床版用丸鋼ノ加工ヲ爲シ高欄ハ花崗岩ニシテ延長百九十九米ヲ施行シ歩道床版ハ鐵筋混凝土厚十糎トシ五百十六平方米ヲ施工、橋面鋪裝ハ混凝土厚三糎トニ五百十六平方米ヲ施行シ雜工事トシテ取付道路延長二百米及側溝ト併セテ追加シ混凝土鋪裝ヲ施行シ昭和十五年十一月三十日竣功セリ

本年度ニ於ケル使役勞働者延人員五千六百四十九人ヲ算シ前年度分トノ累計六千八百四十八人ヲ算ス竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
橋梁		七、三三三		二、一九七		一八、五三〇	一〇〇
雜工				六、五五二		六、五五二	一〇〇
器具機械		一、三三三		四、〇〇〇		五、三三三	
雜費		一、九三三		七、四〇〇		九、三三三	
共濟組合給與金		四		四〇		四四	
總計		一〇、六六三		一九、九三二		三〇、五九五	一〇〇

第三八 國道四號線(岩手)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年年度國道改良事業トシテ總工費十三萬二千圓ヲ以テ岩手縣岩手郡御堂村ヨリ同郡沼宮内町ニ至ル延長一千米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ昭和十五年四月一日着工セルモ昭和十五年十二月二十七日付一萬五千圓ヲ節減ノ爲メ減額シ總工費十一萬七千圓ヲ以テ施行スルモノナリ

本改良區間ハ四號國道ニ屬シ盛岡市ヨリ沼宮内町ニ通ズル唯一ノ重要幹線ノ一部ニシテ現在路線ハ鐵道省東北本線トノ平面交叉アリ幅員狹小ニシテ且屈曲甚シク尙北上川ノ浸蝕ヲ受ケル等近代高速度交通機關ノ發達ニ伴ヒ地方民ノ等シク不安ト不便ヲ感ジツツアルノ状態ナルヲ以テ屈曲ヲ是正シ鐵道トノ平面交叉ヲ立體交叉ニ改メ鐵筋混凝土長十八米ノ跨線橋及新愛宕橋ハ長六米五ノ鐵筋混凝土橋ヲ築造シ前後ノ取付道路延長九百七十五米五ヲ改築スルモノトス道路ノ最急縱斷勾配三%三百四十六米、屈曲半徑七十米ナリ

施工狀況

本改良工事ハ昭和十五年四月十九日諸般ノ準備ト共ニ土地買收地上物件移轉ニ關スル協議ヲ開始シ是等ノ進捗ニ伴ヒ本格的工事ニ着手シ先ヅ以テ河川ノ切替ヲ爲シ該土量ヲ築立土ニ利用シ本年度内ニ切取土量七千三百六十一立方米、盛土量七千六百七十二立方米ヲ施行シ石積擁壁四百三十五平方米ヲ施行シ他ハ繰延減額ノ爲メ翌年度ニ繰越セリ土地買收並ニ物件移轉ニ就テハ宅地七千五十八平方米一、畑七千九百二十九平方米九、田百九十六平方米三、山林九百五十七平方米二ニ對スル代金三萬二千八百八十四圓四錢ヲ支拂ヒ 物件移轉其他補償金ニ在リテハ三萬五百七十六圓六十九錢ノ内二萬六千六百二十四圓五十錢ヲ年度内ニ支拂ヒ殘餘ハ翌年度ニ繰越セリ本年度ニ於ケル使役勞働者延人員一萬三百七十四人ヲ算セリ竣功表左ノ如シ

第三九 國道四號線(青森)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度事業トシテ當初總工費九萬圓ヲ以テ青森縣東津輕郡西平内村ヨリ同郡野内村ニ至ル延長二千米ノ改良工事ヲ施行スル計畫ナリシモ後西平内村地内ニ於テ更ニ二百八十米ヲ追加シ合計二千二百八十米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ十四年度中ニ竣功豫定ノ處政府豫算ノ都合ニ依リ總工費ノ内八千圓ヲ本年度ニ繰延ベ施行セルモノナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十四年四月十六日着手シ土地買收及物件移轉ノ全部ト工事ノ大半ヲ前年度ニ於テ完了シ僅カニ殘工事ノ各一部ヲ本年度ニ繰越シ施行セリ

本年度ニ於テハ土工トシテ切取九百十立方米、盛土一千百十立方米ヲ施行シテ路盤ノ構築ヲ終ヘ路面ニハ中央幅六米ニ配合一、二、四ノ混凝土鋪裝一千四百十五平方米七ヲ、兩側ニハ厚十糎ノ砂利敷二千三百八十二平方米ヲ施行シ更ニ排水及法面保護ノ爲メ側溝第一種混凝土開渠百四十米、第二種混凝土開渠百六十二米及玉石積擁壁一千四百四十三平方米ヲ何レモ施行シテ全工事ノ竣功ヲ見タリ

使用勞働者延人員ハ本年度ニ於テ三千十四人、累計二萬五千八百七人ヲ算セリ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計	
	數量	金額	數量	金額	數量	金額
立米	1,270.00	147,319	1,010	110,311	1,270.00	147,319
平方米	7,726	22,947	3,794	22,947	11,520	45,894
箇所	4	800	1	1	5	801
工溝橋						
事側溝	669	2,574	1,010	6,498	1,679	9,072
費擁壁	2,686	14,361	1,444	4,066	4,130	18,427
雜工		110				110
用地土	5,173	6,339			5,173	6,339
地物件移轉其ノ他補償		633				633
器具機械		5,451		111		5,562
管繕費		110				110
雜費		10,601		268		10,869
共濟組合給與金		255		9		264
總計		79,888		10,111		90,000
竣功						
合功						

第四〇 國道四號線(青森)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度道路改良事業トシテ總工事十萬圓ヲ以テ青森縣東津輕郡西平内村ヨリ同郡野内村ニ至ル延長二千六百米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ内六百米ハ前年度ニ改築ノミ施行シタル箇所ヲ鋪裝スルモノトシ十五年度中竣功ノ豫定ナリシガ政府豫算ノ都合ニ依リ總工費ノ内一萬圓ハ次年度ニ繰延ベ施行スルコトトセリ

本區間ハ青森市ヨリ淺虫、野邊地ヲ經テ岩手縣ニ通ズル幹線道路ノ一部ニシテ野邊地町ヨリハ支線ヲ以テ大湊海軍要港部ニ聯絡シ軍事上亦重要ナル路線ナリ然ルニ在來ノ砂利道ハ凹凸甚シク且幅員狹小ナル箇所アリテ交通上支障多キヲ以テ之ヲ有効幅員七米五トシ屈曲高低ヲ整正シ延長二千六百米ノ内一千百米ニハ混凝土鋪裝ヲ施シ餘ハ路盤ノミ構築ス排水設備トシテハ暗渠ヲ改築シ混凝土開渠ヲ新設シ前年度迄ノ改良箇所ト相俟ツテ益々其利便ヲ増進セントスルモノナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十五年四月十九日諸般ノ準備ヲ整ヘ直チニ工事ニ着手シ買收ヲ要スル箇所ハ先ヅ起工承諾書ヲ徴シテ工事ヲ進メ銳意其進捗ヲ圖リタル結果年度末迄ニ過半ノ竣功ヲ見タリ

土工トシテハ切取三千八百二十三立方、盛土四千七十二立方ヲ施行シテ路盤ヲ形成シ之ニ幅六米、厚十五糎ノ一層式混凝土鋪裝六千九十四平方米八ヲ施シ兩側ハ厚十糎ノ砂利敷トシ一千九百八十平方米ヲ施行ス玉石積擁壁ハ盛土ト併行シテ工事ヲ進メ本年度ニ於テ一千六十五平方米ヲ竣功シ側溝ハ混凝土開渠三百二米ノ竣功ヲ見タリ

土地買收ハ田六十九平方米、畑二百五平方米、山林九百八十八平方米、宅地四百十八平方米ニ及ビ此代金七百五十七圓六錢ハ物件移轉其他補償合計十八件ニ對スル補償金三千九百三十四圓六十四錢ト共ニ總ベテ本年度中ニ支拂ヲ了セリ

本年度使役勞働者延人員ハ一萬八千七百六人ヲ算セリ工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
土工	立米	18,311	7,895	18,311	7,895	0.43	割分
路面	平米	8,055	110,314	8,055	110,314	0.42	
側溝	米	311	11,414	311	11,414	0.41	
擁壁	平米	1,035	14,414	1,035	14,414	0.42	
用地					1,020		
土地買収							
費用							
物件移轉其ノ他補償							
器具							
機械							
營業							
繕費							
雜費							
共濟組合給與金							
臨時家族手當							
總計		86,564		86,564		0.7	

第四一 國道五號線(福島)改良工事

國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良事業トシテ總工費十二萬圓ヲ以テ福島縣信夫郡清水村地内ニ於ケル延長二千三百六十米ノ國道改良鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

本改良區間ハ福島市ヨリ北走シテ奥羽山脈ヲ横斷シ山形縣米澤市ニ通ズル交通運輸竝ニ軍事上重要ナル路線ノ一部ニシテ殊ニ近年福島市ヲ中心トシテ附近一帶ハ商工鑛業ノ發展著シク高速度交通機關ノ往來益々頻繁ヲ極メツツアル現況ナリ然ルニ道路狀態ハ幅員狹小ナルニ加ヘ路面ハ砂利道ニシテ凹凸甚シク各種電柱錯立シテ兩側ヲ狹メ剩ヘ大部分ニ互リテ福島電氣鐵道株式會社軌道ノ併用スルアリ交通機能ヲ著シク阻害セラレ一般交通ニ尠カラザル不便ヲ感ジツツアル現況ナルヲ以テ是等障礙物ヲ除去セシメ鋪裝工事ヲ施行スルモノナリ

道路ノ有効幅員ハ七米五トシ路面ノ構造ハ混凝土鋪裝トスルモ上松川橋前後取付部延長百六十米ハ後年度橋梁改築ヲ考慮シ砂利道ト爲シ路側ハ何レモ地形ニ應ジ側溝又ハ擁壁ヲ設ケ步車通ノ區別及待避所ヲ設ケズ最急縱斷勾配三%、最緩縱斷勾配〇・一%ト最小屈曲半徑二千米ナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十五年四月十九日諸般ノ準備ヲ整ヘ直ニ砂利、砂等ノ材料採取及土運搬用線路敷設ニ着手シ傍ラ用地買收竝ニ地上物件ノ移轉調査ヲ進メ各所有者ト協議スルト共ニ銳意工事ノ進捗ニ努メ年度内竣功セリ

土工ハ切取一千百五十立方米、盛土六千四百五十立方米ヲ施行シ切取土ハ全部盛土ニ利用シ不足土ハ阿武隈川支川松川ヨリ土運搬ノ上築立、土羽芝付百三十平方米、練石積擁壁四千四百七十平方米ヲ仕上ゲ溝橋二十三箇所、側溝四百九十四米ヲ施行

セリ

路面ハ有効幅員七米五ノ中央幅六米ヲ厚サ十七糎、兩側ハ厚六糎ノ混凝土鋪裝トシ横斷勾配二%双曲線形ニ施シ又上松川橋前後取付部延長百六十米ハ厚八糎ノ砂利道トシ横斷勾配四%拋物線形ニ仕上グ雜工事トシテ用地境界杭百二十三本竝ニ取付道路九箇所ヲ設置セリ

本工事ニ使用セル材料ノ内砂利、砂、玉石ハ阿武隈川筋福島市地先及支川松川筋ヨリ直營採取運搬セリ

本年度ニ於ケル買收土地ハ地積一千五百四十二平方米ニシテ此代金一千五百五十六圓及物件移轉其他補償費二千六百四十五圓ヲ支拂タリ而シテ本年度使役勞働者延人員二萬六千二百十九人ヲ算セリ其工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合計		竣功歩合
	數量	金額	數量	金額	數量	金額	
土工			4,400 立米	1,721	4,400 立米	1,721	1.00
擁壁			4,000 平米	1,948	4,000 平米	1,948	1.00
路面			1,300 鋪所	37,851	1,300 鋪所	37,851	1.00
溝橋			3 溝所	8,194	3 溝所	8,194	1.00
工事			4 溝所	11,114	4 溝所	11,114	1.00
雜工			4 溝所	3,114	4 溝所	3,114	1.00
材料採取			8,888 立米	28,036	8,888 立米	28,036	1.00
土地買収			1,542 平米	1,556	1,542 平米	1,556	1.00
費用				2,644		2,644	
器具機械費				4,714		4,714	
營業繕費				421		421	
雜費				10,589		10,589	
共濟組合給與金				2,531		2,531	
臨時家族手當				317		317	
總計				111,000		111,000	1.00

第四二一 國道五號線(秋田)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年度國道改良事業トシテ總工費二十萬圓(內十萬圓ハ秋田市都市計畫事業費負擔)ヲ以テ五號國道秋田市保戸野表鐵砲町ヨリ同市泉ニ至ル二千米間ノ改良工事ヲ施行セントスルモノナリ

本改良區間ハ山形、秋田、青森ノ三市ヲ結ブモノニシテ就中該區間ハ秋田市ト土崎港町トヲ聯絡スル重要路線ナルガ在來國道ハ幅員狹小ナルニ加ヘ勾配屈曲甚シク交通保安上危險夥シキ現況ナリシガ本計畫ニ於テハ中心線ヲ秋田市都市計畫豫定線ト一致セシメ現在國道ヲ表鐵砲町ニテ其ノ儘延長シ電車軌道ト並行シテ終點ニ達セシメ道路ノ有効幅員ハ車道十一米乃至十二米、歩道二米二乃至二米七ニシテ延長二千米、最急縱斷勾配〇・五%、最小屈曲半徑三百米、路面ハ全部砂利敷トス排水設備ハ全部新設側溝ニ依ルモノトス

施工狀況

國道改良事業ハ四月十九日ヲ以テ着手シ路床、材料採取、溝橋ト順ヲ追ツテ工ヲ進メタレド時局ノ影響ニ依リ鐵材、重油、瓦斯倫等購入意ノ如クナラズ加フルニ勞力モ豫期ニ反シテ豊ナラザリシモ銳意之ガ進捗ニ努メタル結果辛ウジテ所期ノ功程ヲ辿リツツアリシガ九月ニ至リ政府ノ都合上事業費二萬圓ヲ減額スルノ已ムナキニ至リタル爲メ全工種共竣功ヲ見ルニ至ラズ即チ路床六三・六%、材料採取四九・二%、溝橋五七・八%ノ功程ヲ示セリ切取ハ人力トロヲ以テ百三十三立方メートル竣功シ盛土ハ人力トロ及人力積込機關車運搬ニテ二萬二十立方メートル施行セリ第一種、第二種、第三種暗渠ハ各橋臺ヲ一箇所施工シ第一種管渠ハ四百九十一米四ヲ施工シ、第二種管渠ハ百九十米八ヲ竣功セリ材料ハ全部直營ニテ玉石百立方メートル、砂利三百五十九立方メートル、砂二百九十三立方メートルヲ採取セリ

都市計畫事業ハ十二月五日付委託セラレタルニ依リ直チニ路面ニ着手セリ然レドモ期ハ既ニ冬期トナリ工事進捗意ノ如クナラズ路面用砂利四百四十四立方米ヲ採取シ盛土五百二十三立方米、芝付六百平方米ヲ施工シ翌年度ニ繰越スコトナレリ
土地買収ハ道路新設用地トシテ宅地一千二百六十九平方米、代金八千四百三十二圓五十一錢、田地三萬五千七百九十九平方米、代金二萬三千七百六十八圓三十二錢、計三萬二千二百圓八十三錢ニシテ土地買収ニ伴フ地上物件移轉トシテ建物十二戸十四棟此建坪二百九十坪六合九勺、其他雜物件、諸補償等計金一萬七千四百十三圓六十六錢ニシテ着手當初起工承諾書ヲ出シ工事施工上支障ナカラシメタリ

地上物件移轉ハ工事施工上急ヲ要スルヲ以テ七月八日各關係者ト協議ヲ爲シ即日承認調印八月中ニ移轉完了同時ニ支拂ヲ了セリ土地買収及諸補償ハ十二月十二日各關係者ト協議ヲ爲シ三月中所有權移轉登記完了ト同時ニ支拂ヲ爲セルモ賃借地及農作物補償ハ連署調印ヲ應ゼザル一地主アリテ賃借地喪失補償百九十五圓五十錢、農作物損失補償三十四圓九十四錢此件數五件ヲ翌年度へ繰越スルノ已ムナキニ至レリ尙本年度使役勞働者ハ延人員二萬二千二百十四人ヲ算セリ其ノ工事竣功表左ノ如シ但シ「〇」ハ秋田市都市計畫事業費負擔ヲ示ス

費目	本工事							前年度迄竣功高	本年度竣功高	合計	歩功
	路床	溝橋	工事材料採取	路面	用地土買收	費用物件移轉其他補償	器具機械費				
臨時家族手當											
雜費											
營繕費											
器具機械費											
費用物件移轉其他補償											
用地土買收					三七、〇六八 平米						
路面											
工事材料採取											
溝橋											
路床											
合計											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											
金額											
數量											

第四三 國道五號線(青森)改良工事

繰越國道改良

本工事ハ昭和十四年度道路改良事業トシテ總工費十萬圓ヲ以テ青森縣東津輕郡新城村地内延長二千米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ昭和十四年度ニ於テ竣功ノ豫定ナリシガ政府豫算ノ都合ニ依リ内一萬二千圓ヲ本年度ニ繰延べ施行セルモノナリ

施工狀況

本工事ハ昭和十四年四月十六日着手シ年度内ニ工事ノ大半ヲ竣成シ橋梁工事及道路工事ノ一部ヲ本年度ニ繰越シタリ
道路工事ハ前年度ニ引續キ土工トシテ切取四十一立方米、盛土四百八十八立方米ヲ施行シ盛土用土砂ハ切取土ヲ充用スル他附近民有地ヨリ採取使用セリ又路面ニハ混凝土鋪裝二千六百五十四平方米八、砂利敷四千二百九十九平方米ヲ施シ側溝ハ混凝土開渠一千二百九十三米一五及混凝土開渠片側繼足四百四十一米ヲ施工ス又擁壁ハ玉石積トシ七百五十六平方米一ヲ施行シ何レモ全工事ノ竣功ヲ見タリ橋梁ハ戸門橋一箇所ニシテ昭和十五年五月二十六日着工シ舊橋ノ稍下流ニ基礎杭打鐵筋混凝土丁桁橋ヲ架設シ同年十一月十五日竣成セリ

物件移轉其他補償費ハ前年度ヨリ盛土用土砂ヲ採取セル民有土取地補償一件ニシテ金額九十九圓七十三錢ハ其ノ採取完了ヲ俟ツテ本年度ニ支拂ヲ爲セリ使用勞働者延人員ハ本年度ニ於テ三千二百七十一人、累計二萬三千八百三十二人ナリ其工事竣功表左ノ如シ

費目	前年度迄竣功高		本年度竣功高		合、計	
	數量	金額	數量	金額	數量	金額
土工	立米 六、八四二	八、一三三	立米 五、三〇九	八、二七〇	立米 一、一三三	九、四〇三
路面	平米 九、三〇〇	三、九八八	平米 六、八七四	五、〇〇九	平米 二、四二六	三、七七一
溝橋	箇所 五	三、七九四	箇所 一	—	箇所 六	三、七九四
側溝	米 一	一、三五四	米 一、七三四	三、四〇二	米 二、七三三	四、七五四
擁壁	平米 二、一〇三	三、〇一〇	平米 七五三	一、一三三	平米 二、八五六	二、二〇〇
雜工	箇所 一	—	箇所 一	—	箇所 二	—
橋梁	箇所 一	—	箇所 一	五、八四〇	箇所 二	五、八四〇
用地土地買收	平米 二、二四二	三、三三三	平米 一	—	平米 二、二四三	三、三三三
費用物件移轉其ノ他補償	—	二、九五四	—	一〇〇	—	三、〇〇四
器具機械	—	六、一七九	—	—	—	六、一七九
營繕費	—	九九	—	—	—	九九
雜費	—	一〇、三三九	—	四八五	—	一〇、八二四
共濟組合給與金	—	三三六	—	二五	—	三六一
總計	—	六〇、一〇八	—	一、四九三	—	六一、六〇一
步合	—	—	—	—	—	—
竣功	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—

第四四 國道五號線(青森)改良工事 國道改良

本工事ハ昭和十五年年度道路改良事業トシテ當初總工費十萬圓ヲ以テ青森縣東津輕郡新城村地内延長一公里施行ノ計畫ナリシガ後更ニ起點側ニ於テ二百十米ヲ延長シ合計一千二百十米ノ改良工事ヲ施行スルモノニシテ十五年度中ニ竣功豫定ノ處政府豫算ノ都合ニ依リ一萬圓ヲ次年度ニ繰延ベ施行スルコトトセリ

本改良區間ハ弘前、青森ヲ聯絡スル重要道路ノ一部ニシテ車馬ノ交通繁劇ヲ加ヘツツアリ既ニ前年度迄六箇年ニ互リ改良ヲ加ヘラレ其ノ機能著シク増進セラレタリト雖モ之ニ接續スル本區間ハ依然砂利道ノ惡路トシテ殘存シ交通困難ヲ極ムルヲ以テ前年度同様之ニ混凝土鋪裝ヲ施シ腐朽セル暗渠ヲ改築シ擁壁及側溝ヲ構築シ以テ其使命ヲ達成セシメントスルモノニシテ起點側二百十米延長箇所ニ對シテハ過剩切取土砂ヲ運搬シ同區間ノ切取土砂ト共ニ搗固メ後年度改良スベキ路線ノ路床ヲ構築スルモノトス

施工狀況

本工事ハ昭和十五年四月十九日諸般ノ準備ヲ整ヘテ直チニ工事ニ着手シ買収ヲ要スル土地ハ先ヅ起工承諾書ヲ徴シテ工事ヲ進メ銳意其進捗ヲ圖リタル結果年度末迄ニ大半ノ工事ヲ完了シ殘餘ハ次年度ニ繰越セリ

土工ハ切取五千三百七十六立方米、盛土五千二百八十七立方米ヲ施行シ切取土砂ハ總ベテ盛土ニ充用セリ(搗固未了八十九立方米)路面ハ幅六米二、厚十五糎、配合一、二、四ノ一層式混凝土鋪裝ヲ、兩側ニハ厚十糎ノ砂利敷ヲ施行シ本年度ノ竣功高ハ鋪裝四千二十平方米、砂利敷五百七十五平方米ニナリ

側溝ハ函型混凝土開渠計畫延長三百二十九米ノ竣功ヲ見又擁壁ハ玉石積トシ本年度ニ於テ一千八百八十二平方米ヲ施工セリ

